vertebr / 椎骨 / 「椎骨」は脊椎を構成する“椎”+“骨”であり、「椎」を1字で使うより意味が明確 / 「骨」は今後も多数登場予定で再利用性が高い。「椎」はやや画数があるが、医学用語として日中双方で認知度が高い

1. artik / 关节 / 関節に相当する標準的な医学用語。日中とも「関節(関|关)」+「節(节)」の組み合わせが通用する / すでに「骨」関連の熟語と同じく基礎語彙としてよく使われる。「关」「节」も頻出漢字
2. tenden / 腱 / 「腱」は腱(けん)を指す最も直接的な単漢字。中国語でも“肌腱”などで用いられる / 「月(肉)」偏+「建」で構成されるが、医学用語としては比較的周知。「筋」だと筋肉含意で曖昧になるため腱を優先
3. medol / 骨髓 / 骨髄を意味する標準的表記。単字「髓(髄)」より「骨髓」の方が意味が明確 / 「骨」は既出、追加する「髓」はやや画数は多いが、「骨」とセットで医学的にも分かりやすい
4. ost / 骨 / 「骨」は言うまでもなく“骨”を直接示す基本漢字 / 多数の関連熟語(肋骨、骼など)にも組み合わせ可能で再利用性が高い
5. skelet / 骨骼 / 骨格を意味する最も一般的な医学用語。「骼」は「骨」偏で構成 / 画数はやや多いが、中国語では「骨骼」が標準的。既出の「骨」と合わせて分かりやすい
6. rip / 肋骨 / ろっ骨の医学用語として「肋骨」が定着。「肋」1字でも「ろっ骨」を指すが、骨との関連を示すため「肋骨」が自然 / 「肋」は「月(肉)＋力」で比較的画数少なめ。「骨」と組み合わせることで意味が明確
7. kartilag / 软骨 / 「軟骨」の簡体字。医学用語として中国語で最も通じる / 「软(軟)」は画数が比較的少なく、「骨」と組み合わせて分かりやすい
8. uln / 尺骨 / 尺骨を直接示す標準医学用語。「尺」+「骨」 / 「尺」は画数4、「骨」も既出で再利用しやすい
9. kubut / 肘 / 肘を表す最も基本的な単漢字。日中とも同形・同義 / 画数6と少なく、肉偏(“月”)も既出のため学習コストは低い
10. maleol / 踝骨 / くるぶし(足首の突起)を示す。単字「踝」でも踝(くるぶし)を指すが、「骨」と組み合わせると意味がはっきり / 「踝」は足偏(“足”)+「果」でやや画数があるが、医学用語としては標準的
11. humer / 肱骨 / 上腕骨の医学用語。「肱」はやや馴染み薄だが、中国語で「肱骨」は一般的 / 「骨」は既出。肉偏(“月”)+「厷」で構成される「肱」も画数7程度で許容範囲
12. tibi / 胫骨 / 脛骨(すねの骨)を意味する標準医学用語。英語“tibia”に相当 / 「胫」は肉偏(“月”)+「巠」で構成。やや画数があるが「骨」との組み合わせで分かりやすい
13. skapol / 肩胛骨 / 肩甲骨の標準医学用語。「肩」+「胛」+「骨」で意味が明確 / 「肩」「骨」は今後も再利用可能。「胛」は肉偏(“月”)+「甲」なので比較的単純
14. kol / 颈 / 首を意味する簡体字。「脖」もあるが、医学文脈では「颈椎」「颈部」が一般的 / 「页(頁)」偏を含むが、首周辺の用語として再利用の可能性あり
15. nuk / 项 / うなじ、首筋(後ろ側)を指す際、中国語で「项」(頸項)は古くから用いられる / 「项」は9画で、「页」偏(或いは“工”+“页”の形)を再利用できる可能性あり
16. ŝultr / 肩 / 肩を表す基本漢字。中国語でも「肩」(繁体:肩)で通じる / 画数8で比較的シンプル。日中とも認識しやすい
17. koks / 胯 / “hip, haunch”に相当。医学的には「髋(髖)」もあるが、画数が少なく日常的にも使われる「胯」を採用 / 肉偏(“月”)+「夸」で9画と比較的低め。腰回り関連で再利用可
18. lumb / 腰 / 腰、下背部を表す標準的単漢字。日中とも同形・同義 / 画数10程度でそこまで複雑ではない
19. krest / 冠 / とさか(鶏冠)や“頂き(冠)”を連想させる漢字。単字で「鶏冠」を表すなら「鸡冠」だが2文字になる / 「冠」は王冠・鳥冠など「頭頂部の突起」を示す語として日中とも馴染みがある
20. krop / 嗉囊 / 鳥の「そ嚢」に相当する標準語。単字よりも医学・生物学で一般的 / 「嗉」は口偏+「胥」、やや画数は多いが、“囊”も袋状器官を指す熟語として再利用可能
21. faŭk / 嘴 / 猛獣・動物などの大きな口を指すのに「嘴」が分かりやすい。鳥のくちばし等も広く含む / 15画とやや多めだが「口」偏の一種(口+斯系)で覚えやすい。中国語で動物の口を指す用例も多い
22. muzel / 吻 / 動物の鼻口部(吻部)を指す単字。中国語で魚や動物の“口吻”とも / 「吻」は口偏+「勿」で7画。生物学用語として「吻部」は広義の“口先”を指すため使い勝手がよい
23. rostr / 象鼻 / (象などの)鼻・鼻状突起に相当する熟語。単字「鼻」より「象鼻」の方が明確 / 「鼻」は14画とやや多いが、象を表す「象」(11画)も再利用可能性あり
24. buŝ / 口 / 口を表す最も基本的かつ画数の少ない漢字 / 3画で非常にシンプル。様々な熟語に再利用可能

naz / 鼻 /

* + 選定理由: 「鼻」は中国語・日本語双方で鼻を表す代表的な単字。意味が直感的に伝わる。
  + 学習コスト: 画数はやや多い(14画)が、人体に関する基本漢字として認知度は高い。

1. palat / 腭 /
   * 選定理由: 口蓋を示す標準的な簡体字は「腭」。ほかに適当な短い熟語も少ない。
   * 学習コスト: 使用頻度は低めで画数も多め(12画)だが、他に代用表記が見当たらず採用。
2. makzel / 颌 /
   * 選定理由: 「颌」は「あご(顎)」全般を指す簡体字表記。「颚」(13画)より画数が少ない(10画)。
   * 学習コスト: 「页(ページ)」偏旁を含むが、他の「颊」「颚」などと同系統でまとめられる。
3. vang / 颊 /
   * 選定理由: 「頰(ほお)」の簡体字で、「面颊」「脸颊」などの「颊」部分。頰・ほおを意味する標準語。
   * 学習コスト: 画数は8画でやや複雑だが、「颌」と同じく「页」偏旁で統一感がある。
4. umbilik / 脐 /
   * 選定理由: 「へそ」を指す代表的簡体字は「脐」(「肚脐」とも)。
   * 学習コスト: 「月(肉)」偏を含むが、人体関連用字としては比較的分かりやすい。
5. juk / 痒 /
   * 選定理由: 「かゆい」を指す簡体字は「痒」。中国語でも「痒」が一般的。
   * 学習コスト: 部首「疒(やまいだれ)」に「羊」を組み合わせる形で、やや画数が多い(11画)が汎用漢字。
6. lentug / 雀斑 /
   * 選定理由: 「そばかす」を意味する中国語表現の定番が「雀斑」。日本語でも同形が通じる。
   * 学習コスト: 2文字で画数は多めだが、単字で「そばかす」を表す漢字が無いので熟語採用。
7. pus / 脓 /
   * 選定理由: 「膿(のう)」の簡体字にあたる「脓」。意味を的確に示す。
   * 学習コスト: 画数9画。「月(肉)」偏旁で「absces」「脓肿」と関連付けがしやすい。
8. absces / 脓肿 /
   * 選定理由: 「膿瘍」を意味する標準的な中国語が「脓肿」。「脓」+「肿(腫の簡体字)」。
   * 学習コスト: 「脓」は既出。新規の「肿」(8画)を加えるが、人体・病気表現としては妥当。
9. muk / 粘液 /

* 選定理由: 「粘液」は粘度のある分泌物(特に粘膜由来)を指す中国語として定着。
* 学習コスト: 「粘」+「液」。どちらも比較的頻出な字で、意味も連想しやすい。

1. saliv / 唾液 /

* 選定理由: 「唾液」は「つば・だ液」を示す一般的な表現。単字「唾」は「つば(吐く)」のイメージが強い。
* 学習コスト: 「唾」(口へん)と「液」(さんずいへん)の組み合わせで理解しやすい。

1. barbir / 理发师 /

* 選定理由: 「理髪師」の簡体字表記。「理发」+「师」で“理髪をする人”の意。
* 学習コスト: 三文字だが、中国語の日常用語としては最も標準的。

1. peruk / 假发 /

* 選定理由: 「かつら」を意味する最も一般的な中国語表現が「假发」。
* 学習コスト: 「假(仮)」と「发(髪)」で構成。すでに「发(髪)」は他の語根でも利用可。

1. har / 毛 /

* 選定理由: 体毛や動物の毛など、広義の「hair」として「毛」の方が汎用的。「发」は頭髪の意に寄りがち。
* 学習コスト: 画数4画で非常にシンプル。様々な「毛」関連表現に転用しやすい。

1. barb / 胡子 /

* 選定理由: あごひげや口ひげなどの総称として日常的に使われる「胡子」。
* 学習コスト: 新出の「胡」と「子」だが、どちらも基本的漢字。「胡须」よりは画数が少ない。

1. brov / 眉 /

* 選定理由: 「眉毛」を単字で表すなら「眉」が最も直接的かつ認知度が高い。
* 学習コスト: 9画だが、顔の各パーツとして「目(眼)」と並びイメージしやすい。

1. hirt / 刚毛 /

* 選定理由: 「剛毛(硬くてゴワゴワした毛)」を意味する簡体字が「刚毛」。
* 学習コスト: 「刚」は「剛」の簡体字で7画、「毛」は既出(4画)なので学習負担は比較的軽い。

1. kalv / 秃 /

* 選定理由: 「禿(はげ)」の簡体字にあたる「秃」が一般的。
* 学習コスト: 7画。日本人にはやや見慣れない形だが、用例として単純明快。

1. bukl / 卷发 /

* 選定理由: 「巻き毛・くるくるした髪」は中国語で「卷发」が代表的表現。
* 学習コスト: 「卷」(9画)と「发」(5画)の組み合わせ。頭髪関連で「发」は既出。

1. vil / 绒毛 /

* 選定理由: 「絨毛・ふさふさした毛」を指す一般的簡体字が「绒毛」。
* 学習コスト: 「绒」は「糸」へん＋「戎」で9画、「毛」既出。柔らかい毛全般を示せる。

1. lanug / 绒毛 /

* 選定理由: 「うぶ毛・産毛(lanugo)」に相当するが、「绒毛」と同義・近似表現として再利用。
* 学習コスト: 「vil」と同じ表記にすることで新規漢字を増やさず学習負担を削減。

1. lard / 猪油 /

* 選定理由: 「ラード(豚由来の脂)」は中国語で「猪油」が一般的。
* 学習コスト: 「猪」(7画)＋「油」(8画)。食材関連の常用語として認知されやすい。

1. ŝink / 火腿 /

* 選定理由: ハムを表す定番単語が「火腿」。中国語圏で広く通用。
* 学習コスト: 「火」(4画)＋「腿」(9画)で計13画。食肉系用語として頻出。

1. bifstek / 牛排 /

* 選定理由: ビフテキ・ステーキは「牛排」が中国語での一般的表現。
* 学習コスト: 「牛」(4画)＋「排」(8画)。牛肉関連で覚えやすい。

1. viand / 肉 /

* 選定理由: 「肉」は最も基本的な「肉・肉類」を指す単字。中国語・日本語ともに即時理解可。
* 学習コスト: 6画と比較的シンプル。食肉全般を示す要漢字。

karn / 肉 / 「肉」「肉体」の意味に直結 / 単一字で頻度も高く、日本語・中国語双方に馴染みあり

* trot / 小跑 / 「小跑」は中国語で「(馬などが)速足で小走りする」の意 / 2文字だが「小」「跑」ともに常用で学習負担は比較的低い
* galop / 奔驰 / 中国語で「(馬が)疾走する・駆ける」ニュアンス / 2文字だが「奔」「驰」は比較的よく使われる(驰はやや画数少なめ)
* ĉeval / 马 / 「馬」の意 / 単一字で非常に頻度が高く、日本語でも「馬」として直感しやすい
* brid / 马勒 / 「馬勒(ばろく)」＝馬のくつわ・馬ろく / 「马」を再利用、やや専門的な「勒」も含むが2字で表せる
* karavan / 商队 / 中国語で「隊商」「キャラバン」を意味 / 「商」「队」ともに常用文字で学習負荷も比較的低め
* omnibus / 公共马车 / 直訳すれば「公共の(乗合)馬車」 / 4文字だが「公」「共」「马」「车」はいずれも高頻度で他への転用もしやすい
* stal / 马厩 / 中国語で馬小屋・厩舎を指す / 「马」を再利用しつつ、「厩」はやや専門だが1字にまとまる(合計2字)
* greg / 群 / 家畜の群れ＝「群れ」 / 単一字で汎用性が高い(動物の群れ一般を指せる)
* kat / 猫 / 猫 / 単一字で双方に意味が通じやすい(画数やや多めだが常用)
* hund / 狗 / 犬 / 単一字で中国語では最も基本的な「犬」を表す字
* bubal / 水牛 / 水牛 / 2字だが「水」「牛」とも非常に高頻度文字
* bov / 牛 / ウシ / 単一字でシンプル、前項「水牛」とも関連付け可能
* pork / 猪 / ブタ / 単一字で表現でき、日本語の「猪(いのしし)」とも字形で関連はあるが、中国語では「豚」の意味
* apr / 野猪 / イノシシ / 「猪」を使い回しつつ「野」追加で「野生の豚」を示す
* ŝaf / 羊 / ヒツジ / 単一字。「羊」単独だと山羊含むが、中国語では一般に「羊＝ヒツジ」イメージが強い
* kapr / 山羊 / ヤギ / 「羊」を再利用し「山」を付すことで山羊を明確化
* urs / 熊 / クマ / 単一字。画数はやや多めだが、基本的に広く認知される
* cerv / 鹿 / シカ / 単一字。中国語・日本語ともにそのまま「鹿」の意味
* lup / 狼 / オオカミ / 単一字。常用字ではないが比較的通用度は高い
* tigr / 虎 / トラ / 単一字。画数8、意味連想しやすい
* pelikan / 鹈鹕 / ペリカンの中国語表記 / 専門用語で2字だが正式名称。やや画数多
* feniks / 凤凰 / 中国語で「鳳凰(ほうおう)」= フェニックス / 「凤」「凰」は各4画程度で比較的単純
* hiskiam / 天仙子 / ヒヨス(「天仙子」として生薬名でも使われる) / 3字だが「天」「仙」「子」はいずれも基本的かつ画数少なめ
* hien / 鬣狗 / ハイエナ / 正式名はこれが一般的。前半の「鬣」は画数多いが標準的表記

fringel

* + 提案: 雀
  + 理由: マヒワはアトリ科の小型の鳥であり、簡体字1文字で「小鳥」一般を示しやすい「雀」を流用。
  + 学習コスト: 他の小型鳥類にも転用しやすく、画数も少ない。

1. kanaben
   * 提案: 雀
   * 理由: ベニヒワ（アトリ科の小鳥）も同様に「雀」でまとめてしまい、後で振り仮名や上付き文字で区別。
   * 学習コスト: 1番と同じ「雀」を使い回すことで学習負担を削減。
2. sup
   * 提案: 汤
   * 理由: 中国語でスープを最もシンプルに表す単字が「汤」(※日本語の「湯」に近い)。
   * 学習コスト: 画数が少なく、「スープ」の意味も直感しやすい。
3. sirop
   * 提案: 糖浆
   * 理由: 「シロップ」を表す標準的な中国語表現。単字「糖」や「浆」だけでは意味が限定されすぎるため熟語を採用。
   * 学習コスト: やや画数が多いが、中国語ネイティブには非常に馴染み深く、日本語話者も「糖」「浆」は連想しやすい。
4. salat
   * 提案: 沙拉
   * 理由: 「サラダ」の音訳として定着している表記。「色拉」もあるが、「沙拉」の方がより一般的。
   * 学習コスト: 2文字の新出漢字だが、外来語の表記として中国語では広く認識されている。
5. saŭc
   * 提案: 酱
   * 理由: 「ソース」全般を単字で表すなら「酱」がもっとも汎用度が高い（調味に用いるソース類を指せる）。
   * 学習コスト: 1文字で済むのでコンパクト。「汁」(汁物) との差別化もしやすい。
6. kolbas
   * 提案: 香肠
   * 理由: ソーセージを表す標準的な中国語。
   * 学習コスト: 2文字だが、中国語として非常にポピュラーな単語。
7. sofi
   * 提案: 苏菲
   * 理由: ソフィア（女性名）を中国語に音訳するときによく用いられる表記のひとつ。
   * 学習コスト: 新出2文字だが、姓名など固有名詞の音訳としては定番。
8. seraf
   * 提案: 炽天使
   * 理由: セラフィム（熾天使）を指す最も一般的な漢語表記。
   * 学習コスト: 3文字だが、「天使」は頻出語。「炽」はやや画数が多めも、神学用語として定着。
9. sofist

* 提案: 诡辩家
* 理由: ソフィストを中国語で説明的に表す際、歴史的に「诡辩家」「智者学派」等と呼ぶが、より通俗的に定着しているのは「诡辩家」。
* 学習コスト: 3文字だが概念を的確に表せる。

1. sifon

* 提案: 虹吸
* 理由: サイフォン（サイフォン式コーヒーなど）を中国語では「虹吸」または「虹吸管」と呼ぶ。短いほうで「虹吸」。
* 学習コスト: 2文字。コーヒー器具や物理用語として一般的。

1. safir

* 提案: 蓝宝石
* 理由: 「サファイア」の最も標準的な中国語表現（「青い宝石」を直訳した形）。
* 学習コスト: 3文字だが、宝石名として広く認知。

1. safran

* 提案: 番红花
* 理由: 「サフラン」の標準的表記は「藏红花」もあるが、画数を抑えるなら「番红花」も用いられる。
* 学習コスト: 3文字だが「红」「花」は他でも使いやすい。

1. sagu

* 提案: 西米
* 理由: サゴ粉・サゴで作った粒を中国語で「西米」と総称することが多い。
* 学習コスト: 2文字。デザート等で頻繁に見かけるため比較的馴染み深い。

1. samovar

* 提案: 茶炊
* 理由: サモワールを中国語で紹介する際、「茶炊」と書くケースがある（ロシア式湯沸かし器）。
* 学習コスト: 2文字。やや専門的だが、意味が把握しやすい組み合わせ。

1. puding

* 提案: 布丁
* 理由: プディングの中国語音訳として定着（「布丁」は発音「bùdīng」）。
* 学習コスト: 2文字かつ、現代中国では日常的に通じる外来語。

1. fronton

* 提案: 山花
* 理由: 建築用語でペディメントを指す際、「山花」「三角楣」などと呼ぶが、より簡潔な「山花」を選択。
* 学習コスト: 2文字。「花」はすでに「番红花」で登場済み。

1. pepsin

* 提案: 胃蛋白酶
* 理由: ペプシンを最も一般的かつ正確に表す科学用語。
* 学習コスト: 4文字と長めだが、生化学用語として定着しており、中国語学習者にも専門用語としてはわかりやすい。

1. pfenig

* 提案: 芬尼
* 理由: ドイツの旧補助貨幣ペニヒの音訳としてよく用いられる。
* 学習コスト: 2文字の音訳表記。貨幣名としてはシンプル。

1. penc

* 提案: 便士
* 理由: イギリスのペニーを指す際、中国語では「便士」と表記されることが多い。
* 学習コスト: 2文字。イギリス関連の貨幣として定着。

1. fusten

* 提案: 粗斜纹棉布
* 理由: ファスチアン（厚手の綿織物）の直訳・説明的名称。「粗斜纹棉布」はやや長いが一般に通じる。
* 学習コスト: 5文字と多いが、専門用語ゆえにある程度仕方ない。

1. pistak

* 提案: 开心果
* 理由: ピスタチオを示す最も一般的かつ定着した名称。
* 学習コスト: 3文字だが「开」「心」「果」は日常でも登場頻度が高い。

1. mastik

* 提案: 腻子
* 理由: 「mastic」を建築用の「パテ」「フィラー」に近い意味でとらえ、もっとも一般的な建材用語の一つ「腻子」を採用。
* 学習コスト: 2文字ながらやや専門的だが、建築現場などでは広く使われる。

1. patos

* 提案: 激情
* 理由: 芸術表現の「パトス」を端的に「強い感情」として訳すなら「激情」が比較的近い。
* 学習コスト: 2文字でまとまりが良く、意味も把握しやすい。

1. piŝt

* 提案: 活塞
* 理由: ピストンを表す標準的な機械用語。
* 学習コスト: 2文字だが、機械部品名としては最も広く通用する。

1. punĉ
   * 提案: 宾治
   * 理由: 「パンチ(punch)」という飲料の中文表記として、「宾治」(bīn zhì) が比較的広く用いられています。
   * 学習コスト: 「宾」「治」ともに比較的画数は多くありません(賓の繁体は多いが、簡体は10画)。音としても日中いずれでも外来語と結びつけやすいかと思われます。
2. pistol
   * 提案: 枪
   * 理由: 「手枪(ピストル)」のうち、核心部分である「枪」は「銃」の意を表します。単字化して画数を抑えました。
   * 学習コスト: 「枪」は8画で比較的シンプル。中国語圏では「枪」で銃器全般を表すので汎用性も高いです。
3. piastr
   * 提案: 皮亚
   * 理由: ピアストル(外貨)に対応する既存の漢字1文字は存在しないため、音訳を簡略化して「皮亚」としました。
   * 学習コスト: いずれも常用偏旁(「皮」「牙」の部首など)に近い要素を含むが、「亚」は比較的高頻度字。2文字なので学習コストはやや高めですが、他に選択肢が乏しいため。
4. gutaperk
   * 提案: 牙胶
   * 理由: 「グタペルカ」は漢語では「牙胶」(歯科治療でも使うガッタパーチャ)が一般的。
   * 学習コスト: 「牙」「胶」はどちらも比較的画数が少なく常用字なので扱いやすいです。
5. kopek
   * 提案: 戈比
   * 理由: ロシア通貨の補助単位「コペイカ」の既存中文表記が「戈比」(gē bǐ) で定着しています。
   * 学習コスト: 「戈」「比」はいずれも画数が少なく、他の語根でも転用しやすい常用字です。
6. tapiok
   * 提案: 木薯
   * 理由: タピオカの原料であるキャッサバは中国語で「木薯」と呼ぶのが一般的(タピオカ粉＝木薯粉)。
   * 学習コスト: 「木」「薯」はやや画数差があるが、「薯」は芋・塊根類(番薯/红薯など)にも広く使われるため馴染みやすい。
7. lupol
   * 提案: 酒花
   * 理由: ホップ(ビールの苦味のもと)は中国語で「酒花」と呼ぶことがあります(「啤酒花」とも)。
   * 学習コスト: 「酒」は9画だが、飲料関連で頻出。「花」は7画で汎用性大。総じてそれほど高くないコストです。
8. hisop
   * 提案: 牛膝草
   * 理由: ヒソップの中国語表記に「牛膝草」が見られます(※植物名辞典などで確認可能)。
   * 学習コスト: 「牛」「膝」「草」と3文字ですが、いずれも割と常見の字。「草」も植物名によく用いる汎用性の高い部首です。
9. anagal
   * 提案: 阿纳加
   * 理由: ルリハコベ(Scarlet pimpernel)に対応する確立した1文字表記はないため、簡易音訳「阿纳加」にしました。
   * 学習コスト: いずれも比較的よく見る偏旁（「阿」「纳」「加」）。ただし3文字ゆえやや負担は増えます。
10. tulip

* 提案: 郁金香
* 理由: チューリップの中国語名「郁金香」は広く定着しており、日本語話者も見たことがある表記かもしれません。
* 学習コスト: 3文字合計では画数はやや多め(「郁」「金」「香」)ですが、極めて一般的な花名として知られています。

1. leontod

* 提案: 蒲公英
* 理由: タンポポの中国語名は「蒲公英」が一般的です。
* 学習コスト: 「蒲」「公」「英」の組み合わせは画数がそこそこ(13+4+8)ありますが、非常に有名な植物名。

1. opal

* 提案: 蛋白石
* 理由: オパールを中国語で「蛋白石」と言います。
* 学習コスト: 3文字ですが、「蛋」「白」「石」はいずれも初級レベルで登場しがちな字であり、意味も連想しやすいです。

1. topaz

* 提案: 黄玉
* 理由: トパーズは中国語で「黄玉」が最も一般的な名称。
* 学習コスト: 「黄」「玉」は画数も少なく、よく使われる字。「玉」は宝石類全般を連想しやすい汎用性の高い部首です。

1. papirus

* 提案: 纸莎草
* 理由: パピルスを指す代表的な中国語名は「纸莎草」。古代エジプトの紙としても知られます。
* 学習コスト: 「纸」「莎」「草」はいずれも常用の偏旁を含む一方、合計すると画数はやや多め(7+13+9)。

1. petrosel

* 提案: 欧芹
* 理由: パセリは中国語で「欧芹」(ヨーロッパ産の芹の意)が一般的。
* 学習コスト: 「欧」は8画、「芹」は7画。比較的シンプルな組み合わせで、外来種を示す「欧」は他にも使い回しやすいです。

1. paĉul

* 提案: 藿香
* 理由: パチョリは漢語では「广藿香」「藿香」などと呼ばれますが、画数軽減のため「藿香」としました。
* 学習コスト: 「藿」(17画)はやや多めですが、草かんむり＋「霍」の組み合わせ。「香」はよく出る字で使い回し可能。

1. asparag

* 提案: 芦笋
* 理由: アスパラガスは中国語で「芦笋」が広く定着しています。
* 学習コスト: 「芦」(6画)と「笋」(10画)で構成。どちらも植物関連で汎用的に使われやすい部首です。

1. pastinak

* 提案: 欧防风
* 理由: パースニップは「欧防风」とも呼ばれます(実際は防風とは別種ですが、中国語では一種の俗称)。
* 学習コスト: 「欧」「防」「风」で計3文字(「风」は4画の簡体)。正式な単字は無く、音訳では意味が不明瞭なので、近い俗称を優先。

1. lod

* 提案: 半盎司(または未対応)
* 理由: 「lod」は半オンスを指すが、中国語では「半盎司」としか言いようがなく、1文字対応は事実上ありません。
* 学習コスト: 「半」「盎」「司」3文字(画数合計20程度)になるため、煩雑なら「未対応」としても可。

1. unc

* 提案: 盎司
* 理由: オンスは「盎司」が定訳(āng sī)。
* 学習コスト: 「盎」「司」で2文字ですが、計16画程度。「司」は公的単位名によく出る字なので汎用性があります。

1. litr

* 提案: 升
* 理由: リットルの簡体字表記で最もシンプルなのが「升」。
* 学習コスト: 4画の単字で済むため、学習コストは非常に低いです。

1. singular

* 提案: 单数
* 理由: 文法用語としての「単数」は中国語で「单数」。
* 学習コスト: 「单」(8画)と「数」(13画)は中程度だが、文法用語として広く通じるため妥当。

1. rism

* 提案: 令
* 理由: 「ream(紙の連)」は中国語で「令」と呼ぶことがあります(1令=500枚)。
* 学習コスト: 「令」は5画と非常にシンプル。計量単位としても分かりやすいです。

1. verst

* 提案: 俄里
* 理由: ロシアの距離単位ベルスタに対応する既存の1文字はなく、俗に「俄里」(ロシアの里)などと表記される場合があります。
* 学習コスト: 「俄」(7画)と「里」(7画)の2字。ロシア関連を示す「俄」は汎用性がある程度あります。

1. buŝel

* 提案: 蒲式耳
* 理由: ブッシェルを指す標準の漢字表記は「蒲式耳」。体積単位として辞書にも載っています。
* 学習コスト: 3文字(14+6+6画ほど)でやや多いものの、他に定着した簡易表記がないため、通用度が高い名称を優先。

fut / 英尺 /

* + 選定理由: 「foot（フィート）」を示す最も一般的な表記は「英尺」。ただし1文字で「呎」という表記も存在しますが、簡体字圏では通用度が低いので、ここでは「英尺」を採用しました。
  + 学習コスト: 「英」(7画)と「尺」(4画)はいずれも比較的よく使われる漢字です。

1. stof / 布 /
   * 選定理由: エスペラントの「stof」は布地・織物などを指すと考えられます。簡体字で「织物(織物)」もありますが、画数が多めなので、より単純で汎用性の高い「布」を提案しました。
   * 学習コスト: 「布」は4画と非常に簡単。
2. kilogram / 千克 /
   * 選定理由: 中国語では「千克」または「公斤」が一般的ですが、後述の“gram=克”との整合性(単位系)をとるため、こちらでは「千克」を選択。
   * 学習コスト: 「千」(3画)と「克」(7画)を組み合わせており、のちの「克(グラム)」との連動もできるので学習効率が上がります。
3. gram / 克 /
   * 選定理由: グラムを示す最も一般的な表記。
   * 学習コスト: 単一漢字。「千克(kilogram)」と同じ「克」を用いることで記憶負担を軽減。
4. funt / 磅 /
   * 選定理由: ポンド(重量)の標準的な簡体字表記。「一磅」「磅」などと使われます。
   * 学習コスト: やや画数(14画)は多めですが、重量単位として日常にも出やすい語なので妥当。
5. tun / 吨 /
   * 選定理由: トン(メートルトン)は「吨」と書きます。
   * 学習コスト: 7画で比較的シンプル。
6. hektar / 公顷 /
   * 選定理由: ヘクタールを示す標準的な書き方が「公顷」。
   * 学習コスト: 「公」(4画)と「顷」(8画)はいずれも比較的常用されます。
7. ŭat / 瓦 /
   * 選定理由: ワット(Watt)は中国語で「瓦特」とも書きますが、略して「瓦」と表記されることが多いです(例:「100瓦」=100ワット)。
   * 学習コスト: 「瓦」は5画で比較的単純。
8. karat / 克拉 /
   * 選定理由: 宝石のカラットを表す中国語での一般的転写。「克」も含まれており、重量単位の“克(gram)”との関連付けがしやすい。
   * 学習コスト: 「克」(7画)はすでに登場済み。新規は「拉」(8画)のみ。
9. kozak / 哥萨克 /

* 選定理由: コサック(Cossack)の一般的な音訳表現。「哥萨克」が最もよく見られます。
* 学習コスト: 「克」は既出。新規は「哥」と「萨」。外来名称なので妥当。

1. kaka / 可可 /

* 選定理由: ココア(cocoa)の音訳として日常的に「可可」が使われます(「可可粉」=ココアパウダーなど)。
* 学習コスト: 「可」を重ねただけの2文字(各5画)。覚えやすい。

1. koaks / 焦炭 /

* 選定理由: コークス(coke, 燃料)を示す中国語は「焦炭」が標準。「可乐(コーラ)」等との混同を避けるためにも、燃料としての「焦炭」が妥当。
* 学習コスト: やや画数は多い(「焦」12画＋「炭」9画=計21画)が、一般的な専門用語として定着しています。

1. blat / 蟑螂 /

* 選定理由: ゴキブリの中国語表記で最も普通なのは「蟑螂」。
* 学習コスト: どちらの字も虫偏で画数多め(それぞれ16～17画)ですが、ゴキブリを指す語としては定着しているためやむを得ません。

1. tindr / 火绒 /

* 選定理由: 「火绒」は“火打ち石等で着火するときに使う細かい可燃素材”=「ほくち(火口)」に近い意味で使われます。
* 学習コスト: 「火」(4画)は基本漢字、新規は「绒」(9画)のみ。

1. kork / 软木 /

* 選定理由: コルク(material)は中国語で「软木(塞)」「软木塞」などと言いますが、素材そのものを指すなら「软木」が簡潔。
* 学習コスト: 「软」(8画)と「木」(4画)で計12画と比較的簡単。

1. kran / 水龙头 /

* 選定理由: コック・蛇口を指す場合、中国語では「水龙头」が最も一般的です(「龙头」単独だと別の意味もある)。
* 学習コスト: それぞれの字は常用字。3文字合計でも比較的覚えやすい。

1. mazurk / 马祖卡 /

* 選定理由: マズルカ(mazurka)の音訳。表記は「玛祖卡」「马祖卡」など揺れがありますが、比較的よく見かける「马祖卡」を提案。
* 学習コスト: 新規が多いものの、外来音訳としては仕方ない範囲。

1. gazel / 瞪羚 /

* 選定理由: ガゼルの中国語名は「瞪羚」が一般的(英名gazelleを直訳)。あるいは広い意味の「羚羊」でも可ですが、正確さを重視し「瞪羚」としました。
* 学習コスト: 「瞪」(17画)はやや複雑ですが、正式名称として定着。

1. zizel / 齐泽尔 /

* 選定理由: ジゼル(スーリック、suslik)に対応する定訳がはっきりしないため、音訳「齐泽尔」がもっとも分かりやすいかと思われます。
* 学習コスト: いずれも外来音訳で使用頻度は高くありませんが、他に妥当な定訳がないため。

1. ŝarad / 字谜 /

* 選定理由: シャレード(charade)をそのまま音訳する例はあまり一般的でないため、類似概念として「字谜(文字を当てる謎)」を提案。ただし「パントマイム・演劇風ジェスチャーゲーム」という意味合いでは「你比划我猜」等とも言います。
* 学習コスト: 「字」(6画)＋「谜」(8画)＝14画程度で比較的シンプル。

1. fars / 闹剧 /

* 選定理由: 「farce(笑劇)」は中国語で「闹剧」が対応します。
* 学習コスト: 「闹」(9画)と「剧」(8画)で合計17画。いずれも割と常用。

1. skerc / 诙谐曲 /

* 選定理由: スケルツォ(scherzo)を音訳すると「斯凯尔佐」等となり煩雑なので、音楽用語としてよく使われる「诙谐曲」「谐谑曲」を採用。ここではやや短い「诙谐曲」を提案。
* 学習コスト: 「诙」(7画)・「谐」(11画)・「曲」(6画)=計24画。専門用語ゆえ仕方なし。

1. citr / 西特琴 /

* 選定理由: ヨーロッパの弦楽器「チター(zither)」を指す一般的な中国語表記は「西特琴」「齐特琴」など。ここでは「西特琴」を例示。
* 学習コスト: 新規3文字だが、「琴」は楽器全般に用いる常用字。

1. vist / 惠斯特 /

* 選定理由: トランプゲーム「ホイスト(whist)」は中国語で「惠斯特」と音訳されることが多いです(「威斯特」等、表記ゆれあり)。
* 学習コスト: 外来語ゆえ3文字とも初出かつやや画数多め。

1. gamaŝ / 绑腿 /

* 選定理由: ゲートル(gaiters)は「绑腿」または「裹腿」が中国語では通俗的。ここでは使用頻度の高い「绑腿」を提案。
* 学習コスト: 「绑」(9画)＋「腿」(9画)=18画。常用の組み合わせ。

georg

* + 提案漢字: 乔治
  + 選定理由: 「ジョージ」という人名の中国語表記として最も一般的。
  + 学習コスト: 2文字だが、いずれも比較的よく使われる漢字。「乔」はやや簡体独特の字形なので、日本人学習者は留意。

1. jaguar
   * 提案漢字: 美洲虎
   * 選定理由: 中国語で「ジャガー」を指す標準的表現。
   * 学習コスト: 3文字構成だが、中国語話者には馴染みがあり、日本人でも「美＝アメリカ」「虎＝トラ」の連想がしやすい。
2. gaz
   * 提案漢字: 纱布
   * 選定理由: 「ガーゼ」を指す最も一般的な中国語。1文字で「纱」とすると幅広い「薄い織物」を指すため、誤解を避けるには「纱布」のほうが適切。
   * 学習コスト: 2文字だが、医療分野などで頻出し、中国語圏では広く理解される。
3. zigzag
   * 提案漢字: 之字形
   * 選定理由: 「ジグザグ」の定訳。折れ線を指す「折线」などもあるが、口語的には「之字形」が分かりやすい。
   * 学習コスト: 3文字だが、中国語ではごく一般的な表現。
4. flag
   * 提案漢字: 旗
   * 選定理由: 「旗」を表す最も直接的な1文字。
   * 学習コスト: やや画数は多め(「旗」14画)だが、今後「標章」「国旗」等とも関連づけられる可能性があり、使い回しやすい。
5. standard
   * 提案漢字: 旗
   * 選定理由: 軍旗や国旗などの「旗」として再利用。「standard(旗)」という意味分野なので重複割当を想定。
   * 学習コスト: 「flag」と同じ字を流用し、学習コスト低減を図る。
6. emblem
   * 提案漢字: 徽章
   * 選定理由: 「紋章/エンブレム」全般を指す場合、中国語では「徽章」を使うことが多い。
   * 学習コスト: 2文字でやや画数も多めだが、のちに「insign」「blazon」とも共用可能。
7. insign
   * 提案漢字: 徽章
   * 選定理由: 「徽章」は「バッジ」や「記章」などを含む語。日本語の「記章」に近い。
   * 学習コスト: 「emblem」と同じ字を流用。サブスクрипト等で区別予定。
8. blazon
   * 提案漢字: 徽章
   * 選定理由: 紋章学的な「coat of arms」を指す場合も多く、同じく「徽章」で包括できる。
   * 学習コスト: 「emblem」「insign」と同一表記を流用してコスト削減。
9. deviz

* 提案漢字: 座右铭
* 選定理由: 「座右の銘」に相当する中国語の定訳。
* 学習コスト: 3文字で合計画数は多めだが、よく使われる熟語。

1. signal

* 提案漢字: 信号
* 選定理由: 一般的な「信号」「シグナル」を指す標準的な表現。
* 学習コスト: 2文字。「信」はやや画数があるが、非常に使用頻度が高い。

1. sign

* 提案漢字: 记号
* 選定理由: 記号・しるしの意味に近い。「符号」と同義だが、「sign」のニュアンスに合わせて「记号」を採用。
* 学習コスト: 2文字だが、「记」は5画、「号」も5画で比較的少ない。

1. simbol

* 提案漢字: 符号
* 選定理由: 抽象的な「象徴」にも近いが、文字・数学記号などの「シンボル」を指すには「符号」も適当。
* 学習コスト: 「sign」と同様に2文字。「符」「号」どちらも使用頻度が高い。

1. mark

* 提案漢字: 印
* 選定理由: 「印」は「しるし」「判子」「スタンプ」などを広く指し得る。「mark」のイメージと重なる部分が多い。
* 学習コスト: 1文字で画数(6画)も比較的少なく、今後「stamp」との共有も見込める。

1. stamp

* 提案漢字: 印
* 選定理由: 判子・スタンプなどを指す際に「印」が使われることが多い。郵便切手(邮票)とは別だが、共通概念として割り当て可能。
* 学習コスト: 「mark」と同じ字を流用し、サブスクリプト等で区別。

1. buton

* 提案漢字: 纽扣
* 選定理由: 衣服等の「ボタン」を指す標準的な表現。
* 学習コスト: 2文字だが、「扣」は今後ほかの語にも転用しやすい。

1. brems

* 提案漢字: 刹车
* 選定理由: 「ブレーキをかける」の意味で最も常用される動詞/名詞表現。
* 学習コスト: 2文字で計15画ほどだが、中国語としては馴染み深い熟語。

1. meĉ

* 提案漢字: 灯芯
* 選定理由: 「ランプやろうそくの芯」を表す一般的な言い方。「灯心」と書く場合もあるが、簡体字は「灯芯」。
* 学習コスト: 2文字だが、場面が限られるため混乱は少ないはず。

1. broĉ

* 提案漢字: 胸针
* 選定理由: 「ブローチ」は中国語で「胸针」が最もポピュラー。
* 学習コスト: 2文字。やや合計画数は多め(20画)だが、アクセサリ関連での再利用を考えるなら妥当。

1. bracelet

* 提案漢字: 手环
* 選定理由: 「手镯」よりも画数が少なく、近年「スマートバンド」などでも「手环」が用いられるため認知度が高い。
* 学習コスト: 2文字、合計11画ほどで比較的少ない。

1. buk

* 提案漢字: 带扣
* 選定理由: 「バックル」の定訳。「扣」単体では漠然としてしまうので「带扣」が自然。
* 学習コスト: 「带」は既出語との重複使用により学習コストを抑えられる。

1. bandaĝ

* 提案漢字: 绷带
* 選定理由: 「包帯」に対応する中国語として最も一般的。
* 学習コスト: 2文字。「带」は使い回し可能。

1. zon

* 提案漢字: 带
* 選定理由: 「帯・ベルト」の意。「腰带」としても良いが、なるべく1文字化し再利用しやすくした。
* 学習コスト: すでにほかの語(带扣, 绷带など)でも使う漢字を流用。

1. kravat

* 提案漢字: 领带
* 選定理由: 「ネクタイ」の標準表現。
* 学習コスト: 2文字。「带」は再利用済み。

1. rimen

* 提案漢字: 皮带
* 選定理由: 「皮ひも/革ベルト」は「皮带」が自然。
* 学習コスト: 「带」を流用して学習負荷を軽減。「皮」も基本的な字。

maŝ

* + 提案: 网
  + 理由: 「網(あみ)／mesh」を表す漢字として、簡体字の「网」は画数も少なく広く知られている。
  + 学習コスト: 4画程度と少なく、日本語圏・中国語圏いずれでも「網」を連想しやすい。既出文字との重複はないが、非常に基本的で習得しやすい。

1. lig
   * 提案: 连
   * 理由: 「つなぐ・連結する」を意味する簡体字。「连接(接続)」「连结(連結)」などにも使われ、動詞の「bind, connect」のニュアンスに合う。
   * 学習コスト: 7画と比較的少なく、「连」は中国語圏・日本語圏ともに「連(レン)」で意味が推測しやすい。
2. lig##
   * 提案: 盟
   * 理由: 「同盟」「盟約」などの「盟」は“league, alliance”の意味を直接持つ。
   * 学習コスト: やや画数(13画)は多いが、漢字圏には「同盟(どうめい)」「盟友」「盟約」などがあり馴染みがある。1文字で「league」の意味が表せるため採用。
3. ĉen
   * 提案: 链
   * 理由: 「鎖／チェーン」を表す簡体字。現代中国語で「链子」「锁链」は一般的。
   * 学習コスト: 10画程度。「钅(金へん)」を使う金属系の漢字としては比較的標準的。日本語の「鎖(くさり)」とも形が近く意味を推測しやすい。
4. kroĉ
   * 提案: 钩
   * 理由: 「(鉤で)引っ掛ける／ひっかけ留めする」ニュアンスに近い。「钩子」でフックの意味。
   * 学習コスト: 8画程度。「金へん(钅)」＋「勹」の構成で比較的シンプル。今後「hok」とも共通化可能。
5. katen
   * 提案: 铐
   * 理由: 中国語の「铐」は「手铐(手錠)」や「镣铐(足かせと手錠)」を指し、「かせ／手錠」の意味合いに近い。
   * 学習コスト: 10画程度。やや馴染みは薄いが、同じ金へんの仲間として覚えやすい。
6. ankr
   * 提案: 锚
   * 理由: 「錨」を意味する簡体字。「船锚(ふな-いかり)」などで使われる。
   * 学習コスト: 12画と少し多めだが、船や海洋関連でよく使われる。日本語圏でも「錨」と対応して連想しやすい。
7. vinkt
   * 提案: 钉
   * 理由: 「釘／留め金／リベット的に固定する」のイメージに近い。中国語では「钉住(釘で留める)」「钉子(釘)」。
   * 学習コスト: 8画。金へんの仲間。「釘(くぎ)」として日中双方で理解しやすい。
8. hok
   * 提案: 钩
   * 理由: 「鉤」の意、すでにkroĉで「钩」を提案しているので同じ字で再利用可。「フック／鉤」の意味を共有。
   * 学習コスト: 同じく8画で既出。「kroĉ」との混同は、後で上付き文字や振り仮名等で区別する想定。
9. nod
   * 提案: 结
   * 理由: 「結び目／ノード」の意。「结」(結ぶ、結び目)は中国語でも日本語でも代表的。
   * 学習コスト: 9画。日本語で「結(むすぶ)」に通じ、中国語でも“to knot, to tie”の基本漢字。
10. kondiĉ
    * 提案: 条件
    * 理由: 「条件／コンディション」を表す中国語として最も一般的な2文字熟語。
    * 学習コスト: 「条」(7画)、「件」(6画)はいずれも頻用される簡体字。どちらも日本語と形が近く意味を推測しやすい。
11. kondicional
    * 提案: 条件式
    * 理由: 文法の「条件法(conditional tense)」に当たる表現として、「条件＋式(～form/方式)」は漢字圏で比較的一般的。
    * 学習コスト: 「条件」は既出。「式」は6画で、日本語「～式」と同じく「方式／形態／フォーマ」などを連想可能。
12. solid
    * 提案: 固体
    * 理由: 物理用語として「固体」「液体」「気体」の「固体」が最も直感的。
    * 学習コスト: 「固(8画)」「体(7画)」はいずれも基本漢字で、日本語でも同形。「固体」としては頻出。
13. fiks
    * 提案: 固定
    * 理由: 「固定した／不変の」という意味で、中国語表現「固定」は馴染み深い。
    * 学習コスト: 「固(8画)」「定(8画)」はいずれも基本的かつ頻度が高い。「固体」の「固」とも関連し、覚えやすい。
14. fiks##
    * 提案: 固定
    * 理由: 「(を)固定する」の動詞的用法でも同じ熟語が通用するため再利用。
    * 学習コスト: 同上。品詞の違いは後で区別(上付き文字など)を行う想定。
15. metropol
    * 提案: 都市
    * 理由: 「大都市(メトロポリス)」を意味する際、中国語でも「大都市」が一般的だが、短く「都市」でも「都会」「大都市」として通じる。
    * 学習コスト: 「都」「市」はいずれも画数少なめ(都: 11画, 市: 5画)。今後「市」も使い回せる。
16. komun/um##
    * 提案: 公社
    * 理由: 「公社／コミューン」の意。中国語の「人民公社」などの例もあり、「自治体・公社」的ニュアンスに近い。
    * 学習コスト: 「公(4画)」「社(7画)」。どちらも日本語と同形で直感的に理解しやすい。
17. urb
    * 提案: 市
    * 理由: 「市(いち)／都市」「city」の意味として、最もシンプルな一文字。
    * 学習コスト: 5画と簡単。日本語の「市」と同じ形・意味で覚えやすい。
18. civit
    * 提案: 城邦
    * 理由: 「自治都市／都市国家(city-state)」を指す標準的な表現が「城邦」。
    * 学習コスト: 「城(9画)」「邦(6画)」はいずれも比較的頻出し、日本語圏でも「邦＝くに(国)」で連想しやすい。
19. land
    * 提案: 国
    * 理由: 「国(くに)」の一文字で「country／land」を示すには最適。
    * 学習コスト: 8画(簡体字でも同形)。「国家」の「国」と同じで、漢字圏にとって馴染み。
20. ŝtat
    * 提案: 国家
    * 理由: 「政府・国家・(政治的な)州」を強調するなら「国家」が一般的。
    * 学習コスト: 「国」は既出。「家(10画)」が新規だが、「家庭」「国家」など頻出語に使われる。
21. regn
    * 提案: 国
    * 理由: 「国家／王国／領域」といった意味。「国」で再利用し、王国・主権国家としてのニュアンスをカバー。
    * 学習コスト: 既出の「国」なので追加学習は不要。
22. respublik
    * 提案: 共和国
    * 理由: 中国語で「共和国」が定訳。
    * 学習コスト: 「共(6画)」「和(8画)」「国(8画)」。いずれも頻出漢字。国は既出で、「共和」の部分も日本語で「共和国」と同じ。
23. federaci
    * 提案: 联邦
    * 理由: 「連邦・連合国家」は「联邦」が標準。「federation」に対応。
    * 学習コスト: 「联(7画)」「邦(6画)」。邦は既出(城邦)で、联は「连」と似た形。学習負担は比較的低い。
24. konfederaci
    * 提案: 邦联
    * 理由: 「邦联」は「(複数国家の)連合体＝confederation」に対応する標準用語。
    * 学習コスト: 「邦」も「联」もそれぞれ既出(19番・24番)の組み合わせで済むため、新規要素ゼロで済む。

mond / 世界 / 「世界」は最も標準的かつ日中双方に通じる語 / 「世」「界」の2文字だが、いずれも非常に頻出

1. cirkonstanc / 状况 / 状況・事情を表す語としてよく使われる / 「状」「况」いずれも再利用しやすく頻出度が高い
2. medi / 环境 / 「環境」の定番表現 / 「环」（7画）と「境」（14画）はやや画数多めだが日常語彙
3. ter / 地 / 「土地・地面」の単純かつ頻出文字 / 短い分、学習・再利用が容易
4. grund / 地 / 地盤・地面の意味でも再び「地」を流用 / 学習コスト削減に寄与
5. region / 地区 / 「地域・区域」を指す代表的な語 / 「地」を再利用し、「区」を新規追加
6. teritori / 领地 / 領土・領地の意味で成立する熟語 / 「领」を新規追加しつつ「地」を再利用
7. bien / 地产 / 不動産・地所を指す / 「地」を再利用し、「产」を新規追加
8. teren / 场地 / 敷地・場所を表す / 「地」を再利用し、「场」を新規追加
9. stat / 状态 / 状態・様子を表す / 「状」を再利用しつつ「态」を新規追加
10. situaci / 状况 / 事態・状況を指す / 「状」「况」を再利用
11. lok / 地方 / 一般的に「場所」を意味 / 「地」を再利用し、「方」を新規追加
12. ej / 所 / 場所を表す接尾語的に使える一文字 / ほかの熟語(场所・住所など)でも頻出
13. pozici / 位置 / 位置・ポジションを表す標準語 / 「位」「置」2文字を新規追加
14. situ / 场所 / サイト・場所の意に近い / 「场」「所」を再利用し新規文字ゼロ
15. fak / 科 / 学科・専門分野を象徴する簡潔な1文字 / 再利用範囲も広く学習コスト低め
16. industri / 工业 / 産業・工業を表す代表的語 / 「工」「业」(前者3画・後者5画)を新規追加
17. sektor / 部门 / 部門・セクターの意味合いで標準的 / 「部」「门」の2文字を追加
18. jar / 年 / 年を表す最も基本的な文字 / 非常に頻度が高く学習コストも低い
19. sezon / 季 / 四季の1シーズンに対応 / 1文字で「季節」の意を示しやすい
20. generaci / 世代 / 世代をそのまま表す / 「世」を再利用し「代」を新規追加
21. aĝ / 年纪 / 年齢を表す一般的な表現 / 「年」を再利用し「纪」を新規追加
22. epok / 时代 / 時代・時期を表す / 「代」を再利用し「时」を新規追加
23. felieton / 专栏 / 新聞・雑誌のコラム・連載欄に相当 / 「专」「栏」を新規追加だが比較的画数少なめ
24. ĉapitr / 章 / 書物などの「章」を示す / 日中で共通するシンプルな文字

### **1) paragraf**

swift

Copy

paragraf/段/「段落」の「段」で段落・区切りを表せるため/後述の「阶段」(stadi)等でも「段」を使うので学習コストを抑えられる

* 理由: 中国語で「段落」を表す時に用いる「段」は、「区切り」や「文章上の区分」として直観的に通じやすい。
* 学習コスト: 後述の「阶段(stadi)」などでも「段」を再利用予定。重複使用が可能なので学習コストを抑えられる。

### 2) tekst

swift

Copy

tekst/文/「文章・テキスト」の核心イメージとして最もシンプル/漢字圏では非常に基本的な字で学習負荷が低い

* 理由: 「文」は「文章」「文面」「文書」など、“書かれたテキスト”を連想しやすいうえ、画数(4画)も少なく日本人・中国人ともに意味を取りやすい。
* 学習コスト: 極めて基本的な字なので習得しやすい。

### 3) artikol

swift

Copy

artikol/条/記事・条文・条項のイメージがあり「記事」や「条文」に対応しやすい/「条」は常用であり学習コストも比較的低い

* 理由: 中国語の「条文」「条款」は「法令・文書等の個々の“記事”や“項目”」を表す。「artikol」の「記事/条(項)」のニュアンスに近い。
* 学習コスト: 「条」は日中双方で比較的よく見かける常用字で、再利用もしやすい。

### 4) artikol## （※文法上の「冠詞」）

shell

Copy

artikol##/冠词/中国語で冠詞は「冠词」と言うのが標準的/「冠」「词」いずれも常用で語彙拡張にも転用しやすい

* 理由: 文法上の「冠詞」は中国語で「冠词」が定訳。1文字に省略すると意味が通じなくなるため2文字熟語で対応。
* 学習コスト: 「词(詞)」は「単語・言葉」、今後「単語」系の割当で再利用できる可能性が高い。「冠」はやや画数が多いが、公的に定着している熟語ゆえ採用。

### 5) tem

swift

Copy

tem/题/「テーマ」「問題の題目」のニュアンスに近い/後述のproblemとも重複利用可能

* 理由: 中国語の「题(題)」は「問題の題目」「話題のタイトル」など広い意味で「テーマ・題目」を表しうる。
* 学習コスト: 「problem(問題)」でも同字が使え、字形は簡体(「题」)で比較的シンプル(8画)なので重複活用で負担を減らせる。

### 6) subjekt

swift

Copy

subjekt/主/文法上の主語＝「主语」と直観しやすい/「主」は最も基本的な漢字の一つ

* 理由: 文法「主語」を中国語では「主语」、日本語でも「主語」と書く。「主」自体が「主体・主要・主(しゅ)」など“中心となるもの”を示しやすい。
* 学習コスト: 画数(5画)も少なく極めて基本的。

### 7) problem

bash

Copy

problem/题/「問題(試験問題)」の意味合いで「题」を再利用/tem(題目)と同字使い回し

* 理由: 「问题」と言えば2文字だが、1文字にすると「题」が「(試験)問題」の意味をカバーしやすい。
* 学習コスト: すでにtemにも「题」を割り当てているため、重複使用により総字数を増やさずに済む。

### 8) kaz

swift

Copy

kaz/格/文法上の「格」を直接指す字として「格」が最も適切/「案件」の意味でも使えるため妥当

* 理由: 文法の「格」は中国語でも「格」と表現する(主格=主格, 対格=宾格など)。
* 学習コスト: 「格」は日常の熟語(合格, 性格, 品格など)でも頻出するため、それほど負担は大きくない。

### 9) part

bash

Copy

part/分/全体を分けた「部分」「分担」などの連想が容易/porciとも重複可

* 理由: 中国語「部分」「分割」「分担」など、「part(部分)」の意味を「分」1字である程度カバーできる。
* 学習コスト: 後述のporci(分け前)とも同じ「分」でまとめられるので、学習負荷軽減。

### 10) porci

bash

Copy

porci/分/「分け前・配分」のイメージ/partと同一字で使い回し

* 理由: porciは「取り分・シェア」の意味。中国語で「分到…」「分け合う」など「分」でその意味領域をカバーしやすい。
* 学習コスト: すでに「part=分」と同じ字を使っているので、新規の漢字を増やさずに済む。

### 11) procent

swift

Copy

procent/百分/「パーセント」は中国語で「百分之～」などが標準/「分」は既出で「百」だけ新規

* 理由: パーセントを直接1文字で表す漢字はないため、「百分」が簡潔かつ分かりやすい(「百分比」などもあり)。
* 学習コスト: 「百」は6画、「分」は既出(4画)。2文字だが非常に基本的な構成。

### 12) proporci

swift

Copy

proporci/比/比率・比例の核心イメージ/「比例」の短縮として「比」が分かりやすい

* 理由: 「1比2」など、中国語で比率・比例を表す時「比」を用いる。
* 学習コスト: 「比」は4画で非常にシンプル。日常的にも「对比」「比较」などで使われる。

### 13) etaĝ

swift

Copy

etaĝ/层/建物の「階(フロア)」を中国語では「第～层」と言う/画数(7画)も比較的少ない

* 理由: 中国語のビルの階数表記は「1层, 2层…」のように「层」を使う。
* 学習コスト: 後述のtavol(層)と同じ字を再利用可能。

### 14) tavol

bash

Copy

tavol/层/「層」「階層」を表すのに「层」がちょうどよい/etaĝと同字を使うことで学習字数を削減

* 理由: 「層(层)」は「階層」「地層」「重層」など各種「layer」を広く表せる。
* 学習コスト: すでにetaĝで「层」を使っているため重複使用で字数を増やさない。

### 15) faz

swift

Copy

faz/相/物理などの「位相」「相」(phase)に通じる/「相」は「段」と重ならず使い分けもしやすい

* 理由: 物理の位相(相位)などは「相」を使う。フェーズ(位相, 相)として馴染みが深い。
* 学習コスト: 「相」は常用(相互, 相片, 相同 等)で比較的よく目にする字。

### 16) ŝtup

swift

Copy

ŝtup/阶/「段差」「台階」の「階(段)」/「台阶」が正式だが1文字なら「阶」でOK

* 理由: 階段のステップを表す「台阶」の略イメージ。1文字で「阶」とするとやや省略だが、意味は通じる。
* 学習コスト: 後述のstadi(阶段)でも「阶」を使うので、ここで覚えておけば応用可能。

### 17) stadi

swift

Copy

stadi/阶段/「段階」という意味で中国語は「阶段」が定番/「阶」「段」は既出なので追加学習不要

* 理由: 「段階」を中国語で「阶段」というのが最も一般的。
* 学習コスト: 「阶」はŝtupで既出、「段」はparagrafで既出。2文字熟語だが追加文字なし。

### 18) grad

swift

Copy

grad/度/「程度」「度合い」「(角度や温度の)度」を表すのに適切/汎用性が高い

* 理由: 中国語でも「温度」「角度」「程度」と「度」を多用する。「degree」の感覚に近い。
* 学習コスト: 9画だが、日本語でも「～度」で程度を表すため認知しやすい。

### 19) rang

bash

Copy

rang/级/「級・ランク(等级)」に近い/grad(度)との差別化にもなる

* 理由: 「等级」「官级」「级别」など、中国語では「级」が「ランク・階級」の意味を担う。
* 学習コスト: 日本語の「級」に当たる字で、再利用範囲(年级, 级别など)も広い。

### 20) polic

swift

Copy

polic/警/警察(警察機関)のイメージ/「警察」の略字イメージとして理解しやすい

* 理由: フルで「警察」は2文字だが、1文字「警」で「警察」を示すことは比較的わかりやすい。
* 学習コスト: 「警」は「警告」「報警」等でも頻繁に目にする。

### 21) ministeri

bash

Copy

ministeri/部/中国(中央政府)の各「部」(外交部・公安部等)に相当/departementと合わせて「部」を使い回せる

* 理由: 中国語で「～部」と言えば政府の「◯◯省(日本)」に近い中央省庁の名称を指す。
* 学習コスト: 後述のdepartementとも同じ「部」で重複使用。

### 22) departement

bash

Copy

departement/部/中国語で「部门」と言うが1文字化で「部」に集約/ministeriと同字を使い回し

* 理由: 一般的に「部門」「部署」と言うが、1文字なら「部」が最短。ministeriと同字なので学習負担削減。
* 学習コスト: 新規文字なし(すでに(21)で「部」を使用)。

### 23) kontor

swift

Copy

kontor/局/事務所・オフィスの意味を中国語では「局」「办公局」「邮局」等で使う/シンプルに1字化

* 理由: 「办公室」は2文字だが、1文字なら「局」が「事務・官庁の部署」を表しやすい(郵局=郵便局、税務局など)。
* 学習コスト: 画数も7画でそこまで多くなく、「局」は日本語でも「局所」「郵便局」等でおなじみ。

### 24) kabinet

swift

Copy

kabinet/内阁/「内閣」を中国語では「内阁」と書くのが正式/1文字「阁」はやや曖昧なので2文字採用

* 理由: 中国語で「内阁」が「内閣(日本語)」の定訳。1文字「阁」だと単に“楼閣”のニュアンスが強い。
* 学習コスト: 「内」は4画、「阁」は9画だが、政治用語として定着済みの表現なので自然。

### 25) kancelari

swift

Copy

kancelari/府/「官房」「官庁」のイメージを1字なら「府」が比較的近い/政府(中央府)や官衙を表す例も多い

* 理由: 「官房」は日本特有表現で、現代中国語に相当する単独1字は無いが、歴史的・行政的な「府」が“公的な庁舎・役所”を表すこともある。
* 学習コスト: 「府」は日本語の「政府」「都道府県(府)」にも使われ、比較的なじみがある。

kvartal / 区 /

* + 選定理由: 「市区」「区画」といった語感から、中国語・日本語双方において「区」は「行政区画」を連想しやすい。画数も4画と少ない。
  + 学習コスト: 既に他の語根にも転用可能で汎用性が高い「区」を選択。最小限の画数・種類に抑えやすい。

1. distrikt / 区 /
   * 選定理由: 「地区」「管区」など、「区」は「district」に相当する。こちらも単一字で意味を連想しやすいため同じく「区」を再利用。
   * 学習コスト: 「kvartal」と同じ字を使い回しているので新規漢字を増やさずに済む。
2. kanton / 郡 /
   * 選定理由: フランス等の“canton(郡)”は歴史的・行政的に「郡」のイメージが近い。簡体字でも「郡」は同形で日中双方に馴染みがある。
   * 学習コスト: 新出漢字だが、画数は9画で比較的多くはない。歴史用語などで日中ともに見覚えがある可能性が高い。
3. provinc / 省 /
   * 選定理由: 省（しょう）・province は日中ともに行政区分を表す代表的漢字。「州」も近いが、中国語での“省”がより直接的。
   * 学習コスト: 画数は9画だが、中国語では頻出・日本語でも「省庁」などで馴染みがあり、学習ハードルは低め。
4. guberni / 县 /
   * 選定理由: 「県」に相当する簡体字は「县」。日本の「県」(けん)とほぼ同等のイメージで、中国語でも行政単位として頻出。
   * 学習コスト: 8画の新出字だが、「県」の簡体として意味把握は容易。日中ともに行政区分として認識しやすい。
5. sekci / 部 /
   * 選定理由: 「部」は日本語でも「部署」「部門」など、「セクション」「部」という意味合いに合致。中国語でも「部 (部委)」など官公庁・組織区分として汎用。
   * 学習コスト: 11画やや多めだが非常に汎用性が高く、以後も使い回しが期待できる。
6. fili / 支部 /
   * 選定理由: 支部（branch, affiliate）の意味を直接表す熟語。「支」単独では意がやや伝わりにくいため、「支部」として明確化。
   * 学習コスト: 既出の「部」を流用しているため、新規は「支」（4画）のみ。全体としては15画とやや多めだが、意味のわかりやすさを優先。
7. parti / 党 /
   * 選定理由: 政党・党派を意味する際に中国語・日本語とも「党」は直感的。また画数も10画と許容範囲。
   * 学習コスト: 政治的文脈で頻出し、短くわかりやすい字。
8. trup / 团 /
   * 選定理由: 劇団・軍隊などの「団」に相当。簡体字は「团」。日本語の「団」と近く、発想しやすい。
   * 学習コスト: 6画と比較的少なく、さまざまな「集団」「団体」を表せる汎用性が高い字。
9. rot / 队 /
   * 選定理由: 軍隊などの「隊」に相当。簡体字では「队」で4画と少なく、部隊・小隊・中隊など広く「チーム・隊形」を連想。
   * 学習コスト: 画数が少なく、他の軍事関連語根でも再利用しやすい。
10. taĉment / 队 /
    * 選定理由: 分遣隊・小分隊というイメージも「队」で共通化可能。紛らわしさはあるが、区別は後日上付き文字等で対処。
    * 学習コスト: 既出「队」を使い回すため追加負担なし。
11. karusel / 转马 /
    * 選定理由: 通常「旋转木马」が標準だが4文字と長いので、画数の少ない「转(8画)＋马(3画)」で「回転馬＝メリーゴーラウンド」をイメージ。
    * 学習コスト: 「马」と「车」が既出なら「马車」と重複するが、本語根固有の意味を表すには2文字熟語がやや妥協点。
12. kabriolet / 敞篷车 /
    * 選定理由: 「敞篷车」は「オープンカー／トップが開く車」を直截に表す中国語。単字で「カブリオレ」の意味に相当するものは存在しない。
    * 学習コスト: やや長いが、中国語では一般的に通じる表現。初見学習の負担はある程度やむを得ない。
13. velociped / 单车 /
    * 選定理由: 初期の自転車「velocipede」を単語数が少ない「单车」で表現。中国南方等で「単車」＝自転車の用法があり、日本語話者でも「単独で乗る車」と解釈しやすい。
    * 学習コスト: 「单」は新規だが8画で比較的少なめ。既存の「车」を再利用。
14. bicikl / 自行车 /
    * 選定理由: 現在標準的な「自転車」の中国語表記。「自行」は“自ら行く”イメージで、自転車を連想しやすい。
    * 学習コスト: 3文字だが、非常にポピュラーな単語なので、学習価値は高い。
15. tandem / 双人车 /
    * 選定理由: タンデム（二人乗り）自転車は中国語で「双人自行车」が通例だが簡略化し「双人车」とした。
    * 学習コスト: 「双」は未出だが8画、「人」「车」は既出。2文字～3文字の範囲で納めてある。
16. fiakr / 马车 /
    * 選定理由: 「辻馬車」のニュアンスとしては「出租馬車」や「揽客馬車」の意味だが、簡潔さを優先し「马车」で統一。
    * 学習コスト: 既出の「马」と「车」を組み合わせるのみ。
17. kaleŝ / 马车 /
    * 選定理由: 四輪馬車だが、細かく区別せずに「马车」と再利用。文脈や上付き文字等で後日区別可能。
    * 学習コスト: 追加負担なし。
18. kariol / 马车 /
    * 選定理由: (二輪無蓋)の軽馬車を厳密に示す単独字は存在せず、本タスク方針上「马车」で一括処理して学習コストを抑える。
    * 学習コスト: 追加負担なし。
19. vagon / 车厢 /
    * 選定理由: 鉄道車両の“車両”に相当する標準的な中国語が「车厢」。一文字「车」では曖昧すぎるため2文字を採用。
    * 学習コスト: 「车」は既出、新規は「厢」(11画)のみ。
20. kamion / 卡车 /
    * 選定理由: トラックは中国語で「卡车」が最も一般的な表現。「卡」は音訳＋「卡片」等で比較的なじみもある。
    * 学習コスト: 「车」は既出で、新規「卡」(5画)だけ。短くわかりやすい。
21. lokomotiv / 机车 /
    * 選定理由: 機関車を意味する簡体語。「机车」は地域によってはオートバイを指す場合もあるが、中国鉄道用語としては“機関車”を示す。
    * 学習コスト: 「机」は6画、「车」は既出。2文字で短く覚えやすい。
22. trajn / 列车 /
    * 選定理由: 「列車」の直訳で、最も端的な表現。日本語「列車」に近く、把握が容易。
    * 学習コスト: 「列」(6画)は新出だが、鉄道文脈では不可欠かつ基本度が高い。
23. tram / 电车 /
    * 選定理由: 路面電車は中国語で「有轨电车」が正式だが、日常的には「电车」と略されることも多いのでシンプル化。
    * 学習コスト: 「电」(5画)は高頻度字で覚えやすく、「车」は再利用。
24. ĉar/um## / 手推车 /
    * 選定理由: 「手押し車」「手推し車」として、中国語では「手推车」が一般的。「独轮车」(一輪車/手押し車) も近いが、より広範に“押し車”を指せる「手推车」を採用。
    * 学習コスト: 「手」(4画)は基本漢字、「推」(11画)は新規だが単語としてわかりやすい。

aŭtobus

* + 提案: 公车
  + 理由: 「公(公共)＋车(乗り物)」で「公共の乗り物」の意が直感的に伝わる。
  + 学習コスト: 「车」は後続の自動車関連語でも多用する予定のため重複利用しやすい。「公」も画数が少なく頻度が高い。

1. aŭt
   * 提案: 车
   * 理由: 「車」の簡体字で、中国語では一般に「車両・車」を広く指す最重要字の一つ。
   * 学習コスト: 単独1文字で画数も少なく、「バス」等とも共通する要素として再利用可能。
2. aŭtomobil
   * 提案: 车
   * 理由: 上と同じく「自動車」の概念を最小限の画数で表すため。
   * 学習コスト: 再利用字のため追加負担なし。
3. pneŭmatik (タイヤ)
   * 提案: 车胎
   * 理由: 中国語で「轮胎(タイヤ)」が標準だが、ここでは「车」を流用しつつ「胎」でタイヤを表す簡略形。「车胎」でも通じる。
   * 学習コスト: 「车」は既出、「胎」は新出だが比較的常用。
4. pedal (ペダル)
   * 提案: 踏板
   * 理由: 中国語でペダルを指す最も一般的な表現の一つ。「踏(踏む)＋板(板)」。
   * 学習コスト: 2文字でやや画数は増えるが、常用漢字なので学習頻度は比較的高い。
5. pivot (ピボット)
   * 提案: 轴
   * 理由: 「軸・中心軸」の意味を持ち、機械的回転軸=ピボットとしても通じやすい単字。
   * 学習コスト: 単独1文字。日常的にも「车轴」などで用いられる字。
6. lift (エレベータ)
   * 提案: 电梯
   * 理由: 中国語で「エレベータ」を最も一般的に表す熟語。
   * 学習コスト: 2文字とも頻出語。「电(電)」「梯(はしご)」。
7. traktor (トラクター)
   * 提案: 拖拉机
   * 理由: 「トラクター」の標準的な中国語表現。
   * 学習コスト: 新規漢字は多いが、農耕機械としては中国語で通用度が高い既成語。
8. konduktor (車掌・車内係)
   * 提案: 车长
   * 理由: 中国語で「車掌・車両責任者」を指す簡潔な表現の一つ。「车(車両)＋长(長/主任)」。
   * 学習コスト: 「车」は既出、「长」は画数が少なく一般語にも再利用される。
9. ŝofor (運転手)

* 提案: 司机
* 理由: 「運転手」を意味する最も一般的な語。
* 学習コスト: 2文字で「司(つかさどる)＋机(機器)」。中国語では非常によく使う組み合わせ。

1. pasaĝer (乗客)

* 提案: 乘客
* 理由: 中国語で「乗客」を最も直接的に表す標準語。「乘(乗る)＋客(客)」。
* 学習コスト: 2文字はいずれも比較的頻出で、意味が分かりやすい。

1. kamp (野原・畑)

* 提案: 田
* 理由: 農地・畑としての「田」。画数が少なく、日中とも直感しやすい。
* 学習コスト: 単独1文字で非常に覚えやすい。

1. bivak (野営)

* 提案: 野营
* 理由: 「野(野外)＋营(キャンプ)」で「野営・キャンプ」を指す一般的表現。
* 学習コスト: 2文字とも頻出度は高め。意味も直感的。

1. dezert (砂漠)

* 提案: 沙漠
* 理由: 中国語で砂漠を最も一般的に表す熟語。「沙(砂)＋漠(荒地)」。
* 学習コスト: 2文字ながら、自然地理用語としては基本的。

1. val (谷)

* 提案: 谷
* 理由: 「谷」は単独で「谷間」を指し、日中双方で意味が通りやすい。
* 学習コスト: 単独1文字で画数も少ない。

1. marĉ (沼)

* 提案: 沼泽
* 理由: 中国語で「沼(ぬま)＋泽(湿地)」の定番表現。
* 学習コスト: 2文字だが自然地理用語として頻出。

1. bran (ふすま)

* 提案: 麸皮
* 理由: 小麦などの外皮を指すときによく使われる表記の一つ。
* 学習コスト: やや専門用語だが2文字とも比較的画数は少なめ。

1. stopl (刈株・刈り跡)

* 提案: 茬
* 理由: 中国語で「刈り残し・作物の切り株・残りかす」の意。
* 学習コスト: 1文字ながらやや専門的だが、農業用語としては適切。

1. ŝpat (すき)

* 提案: 犁
* 理由: 中国語で「犁」は「鋤(すき)・犂(すき)」を指す代表的単字。
* 学習コスト: 単独1文字で済むが、新規漢字のため農具として覚える必要あり。

1. pajl (わら)

* 提案: 麦秸
* 理由: 「麦(小麦)＋秸(茎・わら)」で「麦わら」を指す。一般に「稻草」(稲わら)などもあるが、本例では画数比較で「麦秸」。
* 学習コスト: 2文字だが比較的覚えやすい組合せ。

1. herb (草)

* 提案: 草
* 理由: 最もシンプルに「草」を意味する単字。
* 学習コスト: 単独1文字で直感的。

1. fojn (干し草)

* 提案: 干草
* 理由: 中国語で「干(乾いた)＋草(草)」と書いて「干し草」。
* 学習コスト: 2文字、どちらも基本字。

1. sterk (肥料)

* 提案: 肥料
* 理由: 最も一般的かつ分かりやすい既存熟語。
* 学習コスト: 2文字とも比較的高頻度で実用的。

1. furaĝ (まぐさ・家畜の飼料)

* 提案: 饲料
* 理由: 中国語で「飼料」を指す標準表現の一つ。
* 学習コスト: 2文字。「饲」はやや新規だが「料」は前項で使用。

1. erp (まぐわでならす)

* 提案: 耙
* 理由: 「耙」は「まぐわ・レーキ(耙)」を指す単字。
* 学習コスト: 専門道具だが1文字で簡潔。

plug / 耕 /  
選定理由: 「耕」は「耕す」「耕作する」の意味を持ち、中国語でも同様に「耕」(gēng)として使われます。  
学習コスト: 偏旁「耒」を含むが、日本語にも「耕す」でなじみがあり、比較的画数も多すぎない標準的な漢字です。

1. sark / 耘 /  
   選定理由: 「耘」は「除草する」「草を取る」を意味し、中国語でも「耕耘」の一部として使われます。  
   学習コスト: 「耕」同様に偏旁「耒」を再利用しており、関連づけて学びやすいと考えられます。
2. riz / 米 /  
   選定理由: 「米」は「米」「ごはん」の意味で日中双方において極めて基本的な字です。  
   学習コスト: 画数が6画と少なく、非常に高頻度。学習コストは低いです。
3. tritik / 麦 /  
   選定理由: 「麦」は「小麦」を指し、中国語でも「麦」(mài)として小麦・麦類を表す基本字です。  
   学習コスト: 画数7画、日中双方で比較的広く認知されており習得しやすいです。
4. sekal / 黑麦 /  
   選定理由: 「黑麦」は中国語で「ライ麦」を指す一般的名称です。単字でライ麦を示すものは無いため2文字熟語を採用。  
   学習コスト: 「麦」は既出(トリチコ/tritik)の再利用。「黒」の簡体字は「黑」となりますが、高頻度漢字の一つなので学習負荷は大きすぎないと考えられます。
5. gri / 粗粮 /  
   選定理由: 「粗粮」は「粗い穀物」「雑穀」を意味し、中国語で“coarse grains”を表す表現として一般的です。  
   学習コスト: 「粮」は後述(#7など)で再利用。「粗」は「粗い」を表し、やや画数多め(11画)ですが日常的にも使われます。
6. gren / 粮 /  
   選定理由: 「粮」は「穀物」「食糧」を示す簡体字。日本語では「糧」の方がなじみがありますが、中国語圏では「粮」が一般的です。  
   学習コスト: すでに「粗粮」で登場した「粮」を再利用。単字で「穀物」を示すためシンプルです。
7. grajn / 粒 /  
   選定理由: 「粒」は「粒」「顆粒」「穀粒」など、粒状のものを幅広く指します。  
   学習コスト: 11画ですが、日常的にも使われるため比較的馴染みやすい漢字です。
8. agronom / 农学家 /  
   選定理由: 中国語で「農学者」「農学の専門家」は「农学家(nóngxuéjiā)」が標準的。  
   学習コスト: 「农」「学」「家」はいずれも高頻度。後続(#10)で「农学」を再利用するためまとめて学習しやすいです。
9. agronomi / 农学 /  
   選定理由: 「农学」は「農学」を意味し、中国語でも同じ読み方の基本用語。  
   学習コスト: #9 で使った「农」「学」をそのまま流用。学習負荷が抑えられます。
10. vegetar / 素 /  
    選定理由: 中国語で「素」は「(肉などを使わない)素食の」「ベジタリアンの」という文脈でも用いられます。  
    学習コスト: 単字で画数10画ほど。日本語でも「素(そ)」として「質素」「素食」などに通じるため意味が推測しやすいです。
11. legom / 菜 /  
    選定理由: 「菜」は「野菜」「おかず」全般を意味し、単字で広く「野菜」を指せるため便利です。  
    学習コスト: 画数11画だが、極めて高頻度で日常的な漢字。日本語でも「野菜」などで馴染み深い。
12. burĝ / 中产 /  
    選定理由: 中国語で「中产」は「中産階級」「中流階級」を指す略語的表現。ブルジョワを直訳すると「资产阶级」等が一般的ですが、簡潔に「中产」をあてました。  
    学習コスト: 「中」は頻出字で他(#20, #21)にも再利用可能。「产」も「生产(生産)」などで日常的に出現します。
13. hebre / 希伯来 /  
    選定理由: 「希伯来(人)」はヘブライ人・ヘブライ語を指す標準的な音訳。  
    学習コスト: 3文字とやや長めですが、中国語で確立された表記です。日本語でも当て字として比較的分かりやすい部類。
14. humil / 谦 /  
    選定理由: 中国語で「谦」は「謙虚」を意味する代表的な漢字(「谦虚」「谦逊」など)。  
    学習コスト: 9画(旧「謙」は15画)で簡体化されており、日本語の「謙」と対照しやすい。
15. modest / 谦 /  
    選定理由: 「modest」と「humil」はほぼ同義なので、同じ「谦」を再利用。後で上付きや振り仮名で区別可能。  
    学習コスト: #15 と同じ字を用いることで、学習負担を削減。
16. naiv / 天真 /  
    選定理由: 「天真」は「天真爛漫」「純真」「無邪気」などに通じる表現。日中いずれでも「naive, innocent」の意味に近い。  
    学習コスト: 2文字ながら頻用語で、日本語の「天真爛漫」との類似からも意味を想像しやすい。
17. trivial / 粗俗 /  
    選定理由: 「粗俗」は「粗野で下品」「卑俗な」という意味。エスペラントの「trivial」(coarse, vulgar)に近い。  
    学習コスト: 「粗」は#6「粗粮」と同じ。画数こそ多めだが汎用性は高い。「俗」は日常的表現で難度も中程度。
18. arogant / 傲慢 /  
    選定理由: 「傲慢」は中国語でも日本語でも「横柄」「傲岸不遜」を意味する代表的な熟語。  
    学習コスト: 2文字組合せだが、ともに比較的使用頻度が高く、意味の推測もしやすい。
19. neŭtr / 中性 /  
    選定理由: 「中性」は性質が中間的・どちらにも偏らない様子を表す標準的な単語。  
    学習コスト: 「中」は#13でも登場。「性」は一般語彙で、日本語でも「性質」「性別」などに通じる。
20. neŭtral / 中立 /  
    選定理由: 「中立」は「いずれにも加担しない」「neutral」を表す。  
    学習コスト: #20と同じく「中」を再利用。画数も少なく認知度が高い。
21. kripl / 残疾 /  
    選定理由: 中国語で「残疾」は「身体障害・不具合」を指す一般的な表現。  
    学習コスト: 2文字熟語だが、中国語においてはよく使われる組合せ。日本語でも「残(のこる)」「疾(やまい)」の形で推測が可能。
22. invalid / 残疾人 /  
    選定理由: 「廃疾者」(身体障害者)に相当する中国語の定番は「残疾人(障がいのある人)」。  
    学習コスト: #22「残疾」を再利用し、「人」を付けただけなので学習負担は軽減。
23. blind / 盲 /  
    選定理由: 「盲」は「盲目」「目が見えない」の意味で、日中ともに最も直接的かつ簡潔。  
    学習コスト: 8画と少なく、単字で意味がはっきり通じる。
24. surd / 聋 /  
    選定理由: 「聋」は簡体字で「耳が聞こえない」「ろう者」の意味。繁体は「聾」。  
    学習コスト: 14画だが、障害関連で頻出する基本単語として中国語学習者ならいずれ覚える語彙。

mut / 哑 /

* + 選定理由: 「哑」は簡体字で「話せない」「発声できない」という意味をもつ。日本語の「唖(啞)」と対応し、音や意味の連想がしやすい。
  + 学習コスト: 口偏を含み画数が比較的少なく、他でも転用しやすい。

1. nud / 裸 /
   * 選定理由: 「裸」は「裸の」「むき出しの」という意味を直接表す漢字で、中国語・日本語ともに認知されやすい。
   * 学習コスト: 多少画数はあるが(13画)、他に適切な1文字が乏しいため採用。
2. barbar / 蛮 /
   * 選定理由: 「野蛮(蛮族)」などに見られる「蛮」は「未開」「粗野」等のニュアンスを持ち、barbar(未開人,野蛮)に対応しやすい。
   * 学習コスト: 「虫」偏を含み12画だが、日本語の「蛮」(例:「蛮行」「野蛮」)と同根のため連想しやすい。
3. sortiment / 品类 /
   * 選定理由: 「品类」は「商品の種類・多様な品目」を意味し、「見本一式」「取り揃え」といった“アソート”のニュアンスに比較的近い。
   * 学習コスト: 「品」「类」はどちらも常用の簡体字で、学習優先度が高い。2文字だが汎用性は高い。
4. ekzempl / 例 /
   * 選定理由: 「例」は「例子」「事例」を意味し、ekzempl(例示する・例)に最適。日中いずれでも「例」の字義は直感的に把握しやすい。
   * 学習コスト: 単独1文字で済み、画数(8画)も比較的少ない。
5. specimen / 样品 /
   * 選定理由: 「样品」は「サンプル」「見本」に相当し、見本・標本としてのニュアンスを的確に表す。
   * 学習コスト: 2文字だが「品」は既出(品类)で再利用。「样」は簡体字で日本人には若干馴染みが薄いが、学習価値が高い。
6. model / 型 /
   * 選定理由: 「型」は「模型」「かた(型)」などの意味を持ち、モデリングや“型”のニュアンスと一致する。
   * 学習コスト: 画数(9画)はそこまで多くなく、日本語でも「○○型(～がた)」の形で広く使われる。
7. prototip / 原型 /
   * 選定理由: 「原型」は「元となる型・試作型」であり、プロトタイプの意味合いに合致。
   * 学習コスト: 「型」は既出(前項)なので、「原」のみ新規。どちらも比較的学習優先度が高い常用字。
8. konspir / 阴谋 /
   * 選定理由: 「阴谋」は「陰謀」「たくらみ」を指す、政治的・秘密裏の“企み”の意味に対応。
   * 学習コスト: 2文字だが「阴」「谋」自体は中国語の常用字であり、後述の陰謀関連にも転用可能。
9. intrig / 阴谋 /

* 選定理由: 同じく「陰謀を企てる」ニュアンスのため、konspir と同じ「阴谋」を再利用。
* 学習コスト: 同字割当で学習負荷を軽減。後で上付き文字などで区別予定。

1. komplot / 阴谋 /

* 選定理由: 「陰謀」「共謀」などを表すため、同じ「阴谋」を適用。
* 学習コスト: 3語根が同一の漢字・熟語を共有することで、習得負荷を最小化。

1. program / 程序 /

* 選定理由: 「程序」は「プログラム」「手続き」を意味し、技術文脈でも広く使われる標準的な語。
* 学習コスト: 2文字だが、いずれも頻出で汎用性が高い。

1. plan / 计划 /

* 選定理由: 「计划」は「計画」「プラン」を表す常用語。
* 学習コスト: 「计」は4画と少なめ。「画」は日本語の「画」と同源で比較的分かりやすい。

1. projekt / 项目 /

* 選定理由: 「项目」は「プロジェクト」「(作業)案件・項目」を指す。現代中国語で「プロジェクト」の意にもよく使われる。
* 学習コスト: 「项」は9画・「目」は5画で合計14画。他領域でも「项目」(プロジェクト)として頻繁に登場。

1. manifestaci / 示威 /

* 選定理由: 政治的な「デモ」「示威行動」を示す標準的な表現。
* 学習コスト: 「示」は5画で既出に流用しやすい(後述の「展示」などとも共通)。画数を抑制。

1. spektakl / 演出 /

* 選定理由: 「演出」は「見せ物」「公演」「ショー」などを総称するのに適している。
* 学習コスト: 2文字合計19画だが、いずれも基本的な漢字。ほかの用例(「出演」など)にも転用しやすい。

1. ekspozici / 展览 /

* 選定理由: 「展览」は「展示」「展覧会」「博覧会」のニュアンスを包括する。
* 学習コスト: 「展」は10画、「览」は9画。イベントや見本市など各方面に応用範囲が広い。

1. aper / 出现 /

* 選定理由: 「出现」は「現れる」「出現する」の意であり、aper の意味合いと一致。
* 学習コスト: 「出」は既出(演出など)との共有が可能。「现」(8画)も頻出字。

1. prezent / 展示 /

* 選定理由: 「展示」は「差し出す・見せる・披露する」など、プレゼンテーションや提示の意味と重なる部分が多い。
* 学習コスト: 「展」は既出。「示」は示威で既出。2文字だが新規偏旁が少ない。

1. afekt / 假装 /

* 選定理由: 「見せかける」「装う」などの意味に最も近い標準的表現。「假装」は「嘘・ごまかし」のニュアンスが強い。
* 学習コスト: 2文字だが、ともに中国語の基本単語としてよく使われる。

1. gest / 手势 /

* 選定理由: 「手势」は「身振り」「ジェスチャー」を指し、gesticulate (身振りをする) に近い。
* 学習コスト: 「手」(4画)は基礎的な常用字。「势」(9画)は「姿势」「气势」等にも用いるため転用可。

1. poz / 姿势 /

* 選定理由: 「姿势」は「ポーズ」「姿勢」を示す常用語。ポーズをとるイメージに合致。
* 学習コスト: 「势」は上記(手势)と共通。「姿」は初出だが日中いずれも認識しやすい表意要素。

1. kondut / 行为 /

* 選定理由: 「行为」は「行動」「ふるまい」の意味で、振る舞い全般に対する最も基本的な言い方。
* 学習コスト: 2文字合計8画と少なく、他の単語(「行动」等)にも関連。

1. sin/ten## / 态度 /

* 選定理由: 「态度」は「態度」をストレートに表す一般的な言い方。C1にある「举止，仪表」等も広義には含む。
* 学習コスト: 「态」(8画)＋「度」(9画)=17画。日本語でも「態度」として同源(ただし旧字体「態」)で理解しやすい。

1. impres / 印象 /

* 選定理由: 「印象」はそのまま「印象」「心に残るイメージ」を表し、impres の語感に最適。
* 学習コスト: 2文字合計15画。日本語でも使用頻度の高い漢字で、学習優先度が高い。

efekt / 效 / 「効果・効力」を連想しやすい / 単字で画数もさほど多くなく、「有效(有効)」「效果(効果)」などの形で多用されるため学習価値が高い

* emoci / 感动 / 「感(感じ)＋动(動く)」で「感動」の意味が直観しやすい / 「感」「动」は後述の他語根でも再利用され、学習コストが比較的抑えられる
* sensaci / 轰动 / 中国語で「轰动」は「センセーションを巻き起こす」という意味が明確 / 「动」はemoci(感动)と同じ字を使っており、轰(ホン)のみ新出だが比較的頻度は高い
* simpati / 同情 / 「同じ気持ちを持つ」＝「同情」は日本語・中国語ともに「シンパシー(同情・共感)」の意味が分かりやすい / 「同」「情」は他でも使われやすい常用字
* sent / 感 / 「感じる」の核心部分として「感」を単字で割当 / 既にemoci(感动)で登場しており、学習コスト削減に寄与
* sens / 感 / 「感覚・センス」も同じく「感」で表し、上付き文字等で区別予定 / 新規漢字は不要
* kandidat / 候选 / 「候选(候補)」は「候选人(候補者)」の略称としてイメージしやすい / 「选」は後述のelektで再利用する
* elekt / 选 / 「選ぶ」の意をもつ最も代表的な字。単字「选」だけでも「選ぶ」ニュアンスが伝わる / kandidat(候选)と共通
* balot / 投票 / 「投げる(投)＋切符(票)」で「投票」を表すのが中国語で最も一般的 / 「投」「票」は政治関連や購入関連でも出現頻度が高い
* pet / 求 / 「求める・お願いする」の単字。シンプルで「要求(要望)」「请求(お願い)」などとも関連 / 後のpostul(要求)とも一部字が重なる
* postul / 要求 / 「(強く)要求する」の意味が分かりやすい熟語 / 「要」「求」はいずれも常用漢字で、pet(求)との共有により学習コスト削減
* demand / 问 / 「質問する」を最もシンプルに示す字 / 「问题(質問・問題)」「访问(訪問)」などでも用いられ、頻出のため学習しやすい
* interpelaci / 质问 / 議会などで「質疑・追及する」のニュアンスを表現 / demand(问)と同じ「问」を使い、质のみ追加
* rekomend / 推荐 / 「推して薦める」の意味がはっきり分かる / 「推」「荐」はビジネスや日常会話でもそこそこ用いられる
* propon / 建议 / 「提案する」の定番表現 / 「建」「议」は「建设(建設)」「会议(会議)」など頻度も高い
* konsil / 劝 / 「助言する・説得する」を1文字で表現 / 比較的画数が少なく、他の相談・忠告文脈でも使われる
* konsult / 咨询 / 「相談する」の標準的な表現 / 「咨」「询」は若干画数があるが、ビジネスや公共サービスで見かけることが多い
* varb / 招 / 「募集する」「招く」の意味を1文字で / 「招募」「招待」などでも使われるため汎用性が高い
* vok / 叫 / 「呼ぶ・叫ぶ」をシンプルに1文字で表現 / 常用字で画数も少なく分かりやすい
* invit / 请 / 「招待する」「お願いする」を含む幅広い用法がある字 / 「请客(おごる)」「请求(お願いする)」などとも関連
* intervju / 采访 / 中国語で「インタビュー」は「采访」が基本 / 「采」「访」は取材・訪問というイメージが明確
* preleg / 演讲 / 「講演する」の定番表現 / 「演(えん)」「讲(こう)」は後述の講義(讲课)などとも関連
* lekci / 讲课 / 「講義する」や「授業をする」の意味 / preleg(演讲)と同じ「讲」を使い回すため学習負担を抑えられる
* dialog / 对话 / 「対話」の定型表現 / 「对」「话」は会話関連で頻繁に登場
* babil / 聊天 / 「雑談・おしゃべり」は中国語で「聊天」が最もポピュラー / 「聊」は多少画数が多いが使用頻度が高く、「天」は非常に基本的な字

parol / 说 / 「話す」「言う」に相当 /

* + 理由: 「说(shuō)」は「話す・言う」を表す代表的な簡体字であり、日本語でも「説」や「言う」のイメージで理解しやすい。
  + 学習コスト: 画数は比較的少なく、今後「話す」系の意味で多用可能。

1. konversaci / 说 / 「会話する」に相当 /
   * 理由: 本来なら「谈」「话」「会话」なども考えられるが、文字種類削減を重視し、同じ“说”を転用。
   * 学習コスト: parol と同一文字にすることで新規の漢字を増やさずに済む。
2. polemik / 争 / 「論争・争い」に相当 /
   * 理由: 「争(争う)」は論争・争いを広くカバーでき、意味合い的にも「polemik」との親和性が高い。
   * 学習コスト: 後述する disput, kverel なども一括して「争」を割り当てることで、文字種類を抑制。
3. disput / 争 / 「口論・言い争い」に相当 /
   * 理由: 同じく「争」一字で「言い争う」「論争する」などを表すことにし、文字を集約。
   * 学習コスト: polemik と同様、既出の「争」を使い回し。
4. kverel / 争 / 「口論・けんか腰の言い争い」に相当 /
   * 理由: 厳密には「口喧嘩」は中国語だと「吵」「骂」など別語もあるが、やはり「争」に統合。
   * 学習コスト: 同じ漢字に集約することで重複を回避。
5. diskut / 论 / 「討論・検討する」に相当 /
   * 理由: 「論(论)」は「議論する」「討論する」を表し、日本語の「論」にも通じる。
   * 学習コスト: 争(争) とは異なる“話し合い”ニュアンス用に「论」を導入(ただし文字数最小化をしつつ、議論系を「争」にまとめると混乱が大きいため、ここは分けた)。
6. debat / 论 / 「討議・討論」に相当 /
   * 理由: diskut と同じく「論(论)」一字を流用し、討論・ディベートとして扱う。
   * 学習コスト: diskut と同文字なので、新たな文字を増やさない。
7. boks / 斗 / 「拳闘・ボクシング」に相当 /
   * 理由: 本来は「拳」「拳击」などが自然だが、戦いや格闘系をすべて「斗」に集約して文字を削減する方針。
   * 学習コスト: 以下の duel, milit, batal, lukt も「斗」とすることで文字数を最小化。
8. duel / 斗 / 「決闘」に相当 /
   * 理由: duel(決闘) も広い意味で“争う”・“戦う”系統なので、同じ「斗」に統一。
   * 学習コスト: boks と同じ漢字に統一。
9. milit / 斗 / 「戦争・軍事行動」に相当 /

* 理由: 「milit(戦争)」も「斗(闘う)」と一括して表現。
* 学習コスト: 同上。

1. batal / 斗 / 「戦う・戦闘」に相当 /

* 理由: 「斗」へ一元化。
* 学習コスト: milit, boks と同様に転用。

1. lukt / 斗 / 「格闘する・もみ合う」に相当 /

* 理由: boks(拳闘)などとまとめて「斗」。
* 学習コスト: 上記と同じく新規文字を増やさない。

1. spur / 足 / 「足跡・トレース」に相当 /

* 理由: 中国語で“足迹”“脚印”などが該当するが、足一字のほうが日本人にも“あし”と分かりやすい。
* 学習コスト: 単独1文字で足(foot)由来の概念とわかる。将来的にも「足」は応用範囲が広い。

1. labirint / 迷 / 「迷路」に相当 /

* 理由: 標準的には「迷宫」だが、文字数を削減しつつ「迷」単独で“迷う・迷い”のイメージを担保。
* 学習コスト: 後述の vag(さまよう) にも使い回すことで、新規文字を増やさない。

1. spron / 赶 / 「拍車(をかける)」に相当 /

* 理由: 本来なら「马刺」「刺」などが考えられるが、「馬を追いたてる」「駆り立てる」イメージを「赶」に統合。
* 学習コスト: pel(追い立てる) でも「赶」を使うため、同じ文字にまとめる。

1. pel / 赶 / 「追いたてる・駆り立てる」に相当 /

* 理由: spron と同じく「赶(追う・急き立てる)」で学習コストを削減。
* 学習コスト: 既出の「赶」で対応するので追加負担なし。

1. tir / 拉 / 「(を)引く」に相当 /

* 理由: 中国語で「拉」は引っ張る・引くの代表的用法。
* 学習コスト: 次の tren と統一し、文字数を削減。

1. tren / 拉 / 「引きずって行く・牽引する」に相当 /

* 理由: tir と同義的なので「拉」を共用。
* 学習コスト: 同文字の流用により新規文字なし。

1. ramp / 爬 / 「這う、匍匐前進する」に相当 /

* 理由: 中国語で「爬」は“這う”や“よじ登る”まで広範に使える。
* 学習コスト: 単独一字で用法がわかりやすい。

1. vag / 迷 / 「さまよう・流浪する」に相当 /

* 理由: 当初は「走」なども検討したが、labirint(迷路)と同じ「迷」で「さまよう」イメージを集約し文字数削減。
* 学習コスト: labirint と同じ文字「迷」に統一することで重複を回避。

1. salt / 跳 / 「跳ぶ・跳躍する」に相当 /

* 理由: 中国語で「跳」は“飛び跳ねる”をストレートに表す。日中で認識しやすい。
* 学習コスト: 一字のみだがやや画数は多め。ただし他候補(跃等)との使い分けよりは通りが良い。

1. glit / 滑 / 「すべる・滑走する」に相当 /

* 理由: 中国語「滑」は“滑る”“滑らか”を表し、日本語でも「滑」(カツ/なめらか)でイメージしやすい。
* 学習コスト: 新規導入だが、今後「滑」関連でほかの語にも応用可能。

1. plonĝ / 潜 / 「(に)飛び込む・潜る」に相当 /

* 理由: 中国語では「潜水」が一般的。単独「潜」でも「もぐる」ニュアンスが伝わる。
* 学習コスト: 画数やや多めだが、一字でダイビング系の意味をカバー。

1. ŝveb / 浮 / 「浮かぶ・浮遊する」に相当 /

* 理由: 水面に“浮く”イメージが強いが、空中に浮遊するニュアンスにも転用可能(比喩的に“漂う”の意)。
* 学習コスト: 「浮」は日本語でも同形。比較的わかりやすい。

1. rem / 划 / 「(舟を)漕ぐ」に相当 /

* 理由: 中国語で“ボートを漕ぐ”は「划船」(“划”+“船”)が一般的だが、一文字「划」にまとめる。
* 学習コスト: 新たに導入する文字だが、わりと画数が少なくシンプル。

### **1) naĝ**

提案: 泳  
理由: 「泳」は日本語の「泳(ぐ)」とも対応し、かつ簡体字でも画数が比較的少ない(8画程度)ため。  
学習コスト: 偏旁「氵(さんずい)」は水関連の語根に再利用しやすい。

swift

Copy

naĝ/泳/「泳ぐ」の意味が直接伝わりやすい/水偏旁(氵)を他の語にも転用可能

### 2) vad

提案: 涉  
理由: 「涉」は「涉水」(水を渡る、または水中を進む)の意味があり、字形も比較的シンプル。  
学習コスト: 「氵(さんずい)」＋「步(あるいは止+少しの変形)」で構成。日本語の「渉(交渉・渉外など)」にも近い形。

swift

Copy

vad/涉/水中を歩く(渡る)ニュアンスが伝わる/氵偏旁を再利用しやすい

### 3) rifuĝ

提案: 避  
理由: 「避」は「避難」「避ける」など、災難や脅威から身をかわす・逃れるニュアンスを持つ。  
学習コスト: 画数はやや多め(避:16画前後)だが、中国語で「避难(bìnàn)」の「避」として広く認知されている。

swift

Copy

rifuĝ/避/避難・逃れる意味を直接表す/やや画数多いが“避难”として認知度高

### 4) fuĝ

提案: 逃  
理由: 「逃」は「逃げる」「逃走」など、走って逃げ去るイメージに最も直接的。画数(9画)も比較的少なめ。  
学習コスト: 「逃」は「⻌(しんにょう)＋兆」の組み合わせで、日本語でも「逃」の字形は馴染みがある。

swift

Copy

fuĝ/逃/走って逃げるイメージに直結/画数も比較的少なく、認知度高

### 5) eskap

提案: 逃  
理由: 「eskap」(逃れる/逃げる) と「fuĝ」は近義であり、同じ「逃」で兼用可と判断。  
学習コスト: 上と同じ「逃」を使い回すことで、新規漢字の追加を回避し、学習負担を減らす。

swift

Copy

eskap/逃/「逃れる」と「逃げる」は同義に近く使い回せる/同じ字で学習コスト削減

### 6) ĉas

提案: 猎  
理由: 「猎」(獵の簡体字) は「狩猟」の意味を直接表す。画数も8画程度に簡略化されている。  
学習コスト: 日本語の「猟」にも似た形(簡体化)であり、中国語でも「打猎(dǎliè)」などで頻出。

swift

Copy

ĉas/猎/「狩る」意味に直結する簡体字/日本語「猟」とも関連し把握しやすい

### 7) ŝtel

提案: 盗  
理由: 「盗」(盜の簡体形) は「盗む」の意味を持つ。画数が比較的少なく、日本語「盗む」との対応も明快。  
学習コスト: 「偷」も候補だが「盗」のほうが画数が少なく、日中とも「盗」＝「盗む」のイメージが強い。

swift

Copy

ŝtel/盗/「盗む」意味を端的に示し画数も少なめ/日中ともに意味がつかみやすい

### 8) rab

提案: 抢  
理由: 「抢」(搶の簡体字) は「強奪する」「奪い取る」の意味。口語でも「抢劫(qiǎngjié)」などで頻用。  
学習コスト: 画数は9画ほど。日本語にはあまり出ない字形だが、中国語では「抢」が非常に一般的。

swift

Copy

rab/抢/強奪・奪い取るニュアンスに適合/中国語で頻出のため有用

### 9) vund

提案: 伤  
理由: 「伤」(傷の簡体字) はケガ・傷の意味を直接表す。画数も6～7画ほどで比較的少ない。  
学習コスト: 日本語「傷」と形は異なるが、訓読み「きず」を連想しやすい。

swift

Copy

vund/伤/ケガ・傷を示す簡体字/日本語の「傷」にも近い概念

### 10) cikatr

提案: 疤  
理由: 「疤」は「傷跡」「瘢(疤痕)」を意味する常用単字。  
学習コスト: 「伤疤」という2文字もあるが、単独「疤」でも「傷跡」として通じる。

swift

Copy

cikatr/疤/「傷跡(疤痕)」を直接表す常用字/単字で比較的画数も少なめ

### 11) fend

提案: 裂  
理由: 「裂」は「割れ目」「裂け目」「裂ける」等を表し、割れる・ひび割れるニュアンスが強い。  
学習コスト: 画数12程度だが、他の「割れ目」系でもっと短い単字が少ないため妥当。

swift

Copy

fend/裂/ひび割れ・割れ目を直感的に示す/類義語への転用も考慮可

### 12) breĉ

提案: 裂  
理由: 「breĉ」(隙間・破口・亀裂・欠損部)も「裂」と近い概念。同期義語として同字を再利用して差異は上付き等で区別。  
学習コスト: 新たな漢字を増やさず、すでに導入済み「裂」を流用。

swift

Copy

breĉ/裂/「割れ目・裂け目」とほぼ近い概念/既出の「裂」を再利用し学習コスト低減

### 13) difekt

提案: 损  
理由: 「损」(損の簡体字) は「損傷・損害」を表す最適字。  
学習コスト: 7画程度で比較的少なく、語感も「ダメージ」に近い印象が強い。

swift

Copy

difekt/损/損傷・ダメージを直接表す/画数少なく汎用度高

### 14) frakas

提案: 碎  
理由: 「碎」(砕の簡体字) は「粉々に砕く」「打ち砕く」の意味。  
学習コスト: 9画程度で、「粉碎(fěnsuì)」など中国語では頻出。

swift

Copy

frakas/碎/粉々に砕くニュアンスに適合/よく使われるため学習しやすい

### 15) romp

提案: 破  
理由: 「破」は「破壊する」「壊す」全般を示す常用字。「破裂」「破碎」など多くの合成語にも使われる。  
学習コスト: 10画程度。日本語の「破る」「破壊」とほぼ同じ形で理解しやすい。

swift

Copy

romp/破/一般的な「壊す・破壊する」に最適/日中で共通概念

### 16) detru

提案: 灭  
理由: 「灭」(滅の簡体字) は「消滅させる・滅ぼす」を強く示唆し、「破壊する」との意味合いが近い。  
学習コスト: 5画程度と非常に画数が少なく、「毁」などより覚えやすい。

swift

Copy

detru/灭/「滅ぼす・消滅させる」破壊概念を短画数で表現/学習コスト低い

### 17) bar

提案: 阻  
理由: 「阻」は「阻む」「妨げる」など障害・バリアのイメージに直結し、画数(7画)も少なめ。  
学習コスト: 中国語で「阻止(zǔzhǐ)」「阻挡(zǔdǎng)」など頻繁に使われる。

swift

Copy

bar/阻/障害・バリアを表すのに適切/7画と少なめ

### 18) obstakl

提案: 阻碍  
理由: 「障害物」を単字化は難しく、「阻碍(zǔ'ài)」は「妨げる・障害物」のニュアンスを端的に示す常用2文字。  
学習コスト: 「阻」は既出、追加の「碍」(8画)も「妨碍」などでよく使われ、比較的頻度が高い。

swift

Copy

obstakl/阻碍/障害物・障碍の意/「阻」再利用で新字は「碍」のみ

### 19) ĝen

提案: 扰  
理由: 「扰」(擾の簡体字) は「邪魔する・妨げる・騒がす」を短画数(7画)で示しやすい。  
学習コスト: 「扰乱(rǎoluàn)」「打扰(dǎrǎo)」など日常表現も多く、中国語圏では認知度が高い。

swift

Copy

ĝen/扰/邪魔・妨害・煩わすの意/画数が少なく中国語で頻用

### 20) obstrukc

提案: 阻塞  
理由: 「阻塞(zǔsè)」は「通路を塞ぐ・詰まらせる」など、物理的障害のイメージに最適。  
学習コスト: 「阻」は既出。新出の「塞」(13画)は次の語(root)でも使えるため導入価値がある。

swift

Copy

obstrukc/阻塞/通路を妨害・塞ぐ意味合い/「阻」既出+「塞」は他でも再利用可

### 21) ŝtop

提案: 塞  
理由: 「塞」は「穴や隙間を詰める・塞ぎ込む」を単字で表し、中国語で「塞住(sāizhù)」などとも合致。  
学習コスト: すでに「阻塞」で導入済み。「塞」一字で「ふさぐ」意味を表すため再利用性高。

css

Copy

ŝtop/塞/穴や隙間を詰める・塞ぐを1文字で示す/阻塞との共通字で学習効率化

### 22) pane

提案: 故障  
理由: 「故障(gùzhàng)」は機械などの故障・トラブルによる停止を表す中国語の基本的表現。  
学習コスト: 2文字だが最も標準的。新規文字「故」「障」を導入するが、日常生活での遭遇頻度は高い。

swift

Copy

pane/故障/故障による停止をそのまま表す熟語/中国語の定番用語

### 23) prokrast

提案: 拖延  
理由: 「拖延(tuōyán)」は「引き延ばす・ぐずぐず遅らせる・先延ばし」というニュアンスに合致。  
学習コスト: 「推迟」「延迟」も類語だが、「prokrast」は「(だらだら)先送り」イメージに近い「拖延」が妥当。

swift

Copy

prokrast/拖延/延期・先延ばし・ぐずぐずする意味に最適/日常でもよく使う

### 24) intermit

提案: 间歇  
理由: 「间歇(jiànxiē)」は「断続的・間欠的」を表す標準的熟語。「间断」や「断续」よりも「間欠的」という意味が強い。  
学習コスト: 新規文字は「间」(7画)と「歇」(13画)だが、「间歇泉(geyser)」などでも使われ認知度は高い。

swift

Copy

intermit/间歇/断続的・間欠的を直接表す熟語/比較的ポピュラーな用例

### 25) paŭz

提案: 暂停  
理由: 「暂停(zàntíng)」は「一時停止・休止・ポーズ」の標準的表現。単字「停」や「歇」だけだと「休止」感が弱い場合がある。  
学習コスト: 「暂」(9画)と「停」(11画)で計20画だが、コンピュータや機器の「Pause(暂停)」表示などで認知度が高い。

swift

Copy

paŭz/暂停/一時停止・小休止を表す代表的な語/機械操作でも「暂停」表記は一般的

halt

* + 提案漢字: 止
  + 選定理由: 「止」は「停止」の意味を持つ漢字の基本形であり、日本語でも「止まる」、中国語でも「停止」の語源的イメージが伝わりやすい。
  + 学習コストに関する考察: 画数(4画)が少なく、他の「止む(ĉes)」など「止」を用いた派生にも転用しやすい。

1. ĉes
   * 提案漢字: 止
   * 選定理由: 「やむ」「停止する」などの意味。「halt」と同じく「止」で表現し、後で区別のための上付き文字などを付す想定。
   * 学習コストに関する考察: すでに「halt」で使用している「止」を再利用し、追加の学習負担を抑えられる。
2. boben
   * 提案漢字(熟語): 线圈
   * 選定理由: 中国語で「コイル」は標準的に「线圈」と表現する。「线」は「糸・線」を表し、「圈」は「輪・丸く囲むもの」のニュアンス。
   * 学習コストに関する考察: 今後「线」は「線(lini)」「糸(faden)」などにも登場し得るので、再利用しやすい。また「圈」も「回」や「轮」など円や回転系の漢字と関連があり、覚えやすい。
3. galon
   * 提案漢字(熟語): 花边
   * 選定理由: 「モール飾り」や「レース状の装飾」に相当する中国語として「花边」が比較的使われる（「レース」全般や装飾の縁取りを指すときに通じる）。
   * 学習コストに関する考察: 「花」(花/はな)は日本人にも馴染みがあり、「边」(辺/へん)は簡体字と日本の新字体に若干違いがあるが、いずれも頻度が高い漢字のため導入コストは比較的低い。
4. pasament
   * 提案漢字(熟語): 花边
   * 選定理由: 「モール飾り」「装飾的な縁取り」の意味で、実質的に「galon」と近い概念。よって同じ「花边」を流用して差異は上付き文字等で区別する。
   * 学習コストに関する考察: 既出の「花边」を再利用することで新たな漢字を増やさずに済む。
5. kabl
   * 提案漢字(熟語): 电缆
   * 選定理由: 中国語で「ケーブル」は「电缆」が最も一般的。「电」は「電」、日本語でも「電気」の意味で直観しやすい。「缆」は「ケーブル・太い綱」を指す字。
   * 学習コストに関する考察: 「电」は日常的にも頻出するため日本人にも覚えやすい。一方「缆」はやや画数が多い(約12画)が、ケーブル類を表現するにはやむを得ない代表的用字。
6. stri
   * 提案漢字: 条
   * 選定理由: 「筋・ストライプ」を表す語として中国語では「条纹」が標準的だが、学習コスト低減のためまずは単字「条」を提案。意味としては「細長いもの」「筋・縞」等を示唆する。
   * 学習コストに関する考察: 「条」は画数(7画)が比較的少なく、他の表現(例: 轨条＝レール条)などにも転用可能。
7. lini
   * 提案漢字: 线
   * 選定理由: 「線」を表す簡体字は「线」。日本語の「線(せん)」とも近く、意味の想像はしやすい。
   * 学習コストに関する考察: 画数は少なく(4〜5画程度)、今後「strek(線)」「drat(針金)」などの多様な“線”概念にも流用しやすい。
8. strek
   * 提案漢字: 线
   * 選定理由: 「線を引く・筆画・ストローク」という意味。厳密には「筆画(笔画)」などがあるが、ここでは「線」で一括化し、のちに区別記号などで対応可能。
   * 学習コストに関する考察: すでに「lini」で使用している「线」を再利用。追加の新漢字を増やさずに済む。
9. rel

* 提案漢字: 轨
* 選定理由: 中国語でレール(rail)は「轨道」と表現するのが一般的。「轨」単体でも「軌（みち・レール・軌道）」の含意がある。
* 学習コストに関する考察: 日本語の「軌」と形が似ており意味の推測がしやすい。1文字なので導入が比較的簡単。

1. drat

* 提案漢字: 线
* 選定理由: 「針金・金属線」を指すが、中国語では「金属线」「铁丝」など表現は複数。学習コスト節約のため「线」を流用。
* 学習コストに関する考察: 既に「lini」「strek」等で出た「线」を再利用。別途区別マークを付せばOK。

1. kord

* 提案漢字: 线
* 選定理由: 「弦」の意味に相当するが、学習コストを抑えるためにあえて「线」を流用。「弦(弦)」を使う案もあるが、ここでは簡易化を優先。
* 学習コストに関する考察: 既出の「线」活用により、追加の漢字習得を減らす。

1. faden

* 提案漢字: 线
* 選定理由: 「糸・細い繊維」を意味するが、これも「线」で便宜的に統一。
* 学習コストに関する考察: 同じく「线」で集約することで、総字数・総偏旁数を増やさない方針。

1. ŝnur

* 提案漢字: 绳
* 選定理由: 「綱・縄」の意味に対応。これのみ「线」だと太さのニュアンスを表しにくいので、ロープ専用として「绳」を採用。
* 学習コストに関する考察: 画数(9画)はやや多いが、「ロープ」という別概念の区別を明確にする意義は大きい。

1. turn

* 提案漢字: 转
* 選定理由: 「回す、回転させる」をシンプルに表す場合、簡体字の「转」が最適。「轉(日本語: 転)」の簡体形なので意味を推測しやすい。
* 学習コストに関する考察: 画数(8画)はそこそこだが、回転系の意味として汎用性が高い。

1. renvers

* 提案漢字: 倒
* 選定理由: 「転覆させる」「倒す・ひっくり返す」を端的に表す単字。「翻」(より大きくひっくり返す) などもあるが、より画数の少ない「倒」を選択。
* 学習コストに関する考察: 「人偏＋到」の形で10画。「翻」(18画)よりはるかに少なく導入しやすい。

1. klin

* 提案漢字: 倾
* 選定理由: 「傾ける・斜めにする」の意。簡体字の「倾」は日本語「傾(けい)」に近く、意味も推測しやすい。
* 学習コストに関する考察: 10画程度で、中級レベルの常用字。「倒」(人偏)と同様、人偏が付いており類推しやすい面もある。

1. fleks

* 提案漢字: 曲
* 選定理由: 「曲げる」「屈する」を表す際、中国語でも「弯(曲がる)」などがあるが、「曲」は画数が少なく日本語の「曲げる」にも通じる。
* 学習コストに関する考察: 6画とシンプル。音楽の「曲」と同じ字なので、日本人にも既知であり覚えやすい。

1. volv

* 提案漢字: 卷
* 選定理由: 「巻く」を表す中国語単字。日本語「巻」(まき)は「卷/捲」などで表記揺れがあるが、簡体字では「卷」がよく用いられる。
* 学習コストに関する考察: やや形が日本語と異なるが、一度覚えれば「巻く」系統に転用できる。

1. fald

* 提案漢字: 折
* 選定理由: 「折り畳む」を意味する最も基本的な単字。「摺(畳む)」などもあるが、画数が少なく通用度が高い「折」を採用。
* 学習コストに関する考察: 7画と比較的シンプル。日本語でも「折り紙」の「折」として馴染みがある。

1. cirkul

* 提案漢字: 回
* 選定理由: 「循環・回る」等を単字で表すなら「回」が分かりやすい。中国語で「循环」は2文字になるが、簡潔さ重視で単字の「回」を対応させる。
* 学習コストに関する考察: 6画でシンプルかつ、日本語でも「回(まわ)る」との対応で理解しやすい。

1. rivolu

* 提案漢字(熟語): 回转
* 選定理由: 「回転・公転」など「ぐるぐる回る」イメージをより明確にするため、すでに導入済みの「回」と「转」を組み合わせて「回转」に。
* 学習コストに関する考察: 両方とも既出の漢字の組み合わせなので、新たな学習負担は増えない。

1. rul

* 提案漢字: 卷
* 選定理由: 「(を)転がす・巻く」の意味。「volv」と非常に近い概念なので、同じ「卷」を流用。
* 学習コストに関する考察: 既出漢字を使うことで追加の学習なし。細かい意味の違いは上付き文字などで区別する。

1. rul##

* 提案漢字: 卷
* 選定理由: 上と同じく「転がす・巻き物」の派生的な使い方。非正規語根(#付き)だが、同字で対応可能。
* 学習コストに関する考察: 同一漢字を再利用し、学習コストを抑制。

1. rad

* 提案漢字: 轮
* 選定理由: 「車輪」を表す最も代表的な簡体字。「輪(日本語)」の簡体形であるため、どちらの言語話者にも意味を類推しやすい。
* 学習コストに関する考察: 8画で、「車＋侖(仑)」の組み合わせ。すでに「转」「轨」など車偏を含む字があるので、偏旁としての学習もしやすい。

1) ring / 环 / 「指輪・環状」を表す常用字。「輪(轮)」「圈」も候補だが、画数の少ない「环」を優先 / 比較的画数が少なく、日中ともに「環」の簡体字と推測可能

2) turb / 陀螺 / コマ(独楽)の中国語標準表現。「螺」単独では“らせん”の意になるため2字熟語を採用 / やや画数は多いが、他に定着した単字がなく、意味を正確に伝えやすい

3) ŝiling / 先令 / 英語のshillingに対応する中国語既存表現 / 歴史的通貨名なので2字熟語で問題なし

4) dekliv / 坂 / 日本語「坂」、中国語でも“slope”の意で通じる(やや文語・地名寄りだが理解可)。「坡」も候補 / 日中で直感的に「坂＝傾斜地」と結びつきやすい

5) krut / 陡 / 「急峻な」「切り立った」を表す常用字。「险」「陡峭」もあるが1字化なら「陡」が最適 / 画数そこそこだが単字なので比較的扱いやすい

6) oblikv / 斜 / 「斜めの」「傾斜の」を表す頻出字 / 日中ともに“ななめ”を連想しやすく、学習コストも比較的低い

7) kontur / 轮廓 / 「輪郭・アウトライン」の標準的な2字熟語 / 「轮」(=輪)を再利用でき、意味がはっきり伝わる

8) kurb / 曲线 / 「曲線」の最も一般的な表現 / 「曲」「线」とも高頻度字のため学習メリット大

9) ark / 弧 / 「弓形・アーチ形・円弧」を指す常用字 / 「拱」(アーチ状)も近いが、“弧”が数学的な「arc」に近く簡潔

10) konkav / 凹 / 「凹(へこんだ)」「凹面(=concave)」を表すシンプルな一字 / 画数も少なく分かりやすい

11) fald## / 折 / 「折りたたむ」「折り目」を意味する字。厳密には“折痕”=折り目だが、1文字で「fold/crease」に相当 / 画数少なめ

12) pec / 片 / 「一片」の“片・切片”などに使われる基礎字 / 日中とも“かけら、ピース”を連想しやすく、画数も少ない

13) blok / 块 / 「塊」の簡体字。大きな塊・ブロックを意味 / 日本語の「塊」を知っていれば容易に類推可能

14) split / 裂片 / “薄片・木片など割れて飛んだ破片”のニュアンスで「裂片」を採用 / 「片」を再利用しつつ「裂」で「割れる」意味を補強

15) fragment / 碎片 / “断片・かけら”を意味する常用熟語 / 「片」を使い回す事で学習コストを抑制

16) stump / 树桩 / 「切株」の標準的な中国語表現。単字「桩」では“杭・柱”の意が強いため「树桩」を採用 / 「树」は今後も転用度が高い

17) trunk / 树干 / 「(樹の)幹」を意味する最も一般的な表現 / 「树」を再利用でき、構成がシンプル

18) branĉ / 枝 / 「枝(えだ)」を表すシンプルな常用字 / 画数はややあるが、単字で分かりやすい

19) verg / 细枝 / 「細枝・小枝」の意味。単字化困難なので熟語を使用 / 既出「枝」を再利用し、学習コストを分散

20) foli / 叶 / 「葉」を意味する簡体字。「葉」の簡体形 / 日中ともに“leaf”を連想しやすい

21) lob / 叶 / （解剖学上の）“葉状の区画”(肺葉など)も「叶」を用いる場合が多い / 「foli」との重複は上付き文字等で区別予定

22) riĉ / 富 / 「金持ち」「豊かな」を単字で表す場合の代表字 / 日中で“リッチ”のイメージが直感しやすい

23) abund / 丰富 / 「豊富な」「たっぷりある」の標準熟語 / 「富」を再利用しつつ「丰」で“豊かさ”を補強

24) sat / 饱 / 「満腹」「お腹いっぱい」を一字で示す場合の最適字 / 画数も比較的少なく、日常単語

25) kontent / 满足 / 「満足する」「満ち足りる」を意味する2字熟語 / 日本語の「満足」と同系でイメージしやすく、頻用度も高い

### **1) sufiĉ**

sufiĉ / 足 / 「足りる」「十分である」の意を含む /  
「足」は中国語で「足够」(十分)の意味にも用いられ、日本語でも「足りる」というニュアンスに通じるため直感的。画数(7画)も比較的少なめ。

### 2) perfekt

perfekt / 完 / 「完成する」「完全である」のニュアンス /  
中国語「完成(する)」「完美」など、「完」は「完全」や「仕上がり」のイメージ。日本語でも「完了」の意味でなじみ深い。7画と比較的少ない。

### 3) plen

plen / 满 / 「満ちる」「いっぱいの」 /  
中国語「满」(いっぱい、満足)として非常に頻出。「満腹」「満足」など、日本語話者にも馴染みやすい（旧字体「滿」より簡略）。13画とやや多めだが、「full」を直観しやすい。

### 4) komplet

komplet / 全 / 「全体の」「完全な」「全部揃った」 /  
「完全」→「完」と重なるニュアンスもあるが、「全」(6画)は「全部」「全体」「安全」など幅広く使われ、学習コストが低い。すでに「完」を採用しているが、両者を使い分けることで微妙な違いを表現可能。

### 5) ŝarg

ŝarg / 充 / 「充填する」「(電気などを)チャージする」 /  
「充電(chōngdiàn)」「补充(bǔchōng)」の「充」。日本語でも「充電」「充実」などでお馴染み。6画と少なく、動作として「詰める・満たす」イメージ。

### 6) ŝarĝ

ŝarĝ / 负 / 「荷を負う」「負担する」 /  
「负担(fùdān)」「负荷(fùhè)」の「负」。7画。日本語では「負う」「マイナス」のイメージもあるが、中国語で「担う」「背負う」意が強く、荷重・負荷を連想しやすい。

### 7) plus

plus / 加 / 「加える」「プラス」 /  
計算の「+」を表す最も基本的な文字。「加法」「加算」などで使用頻度が高く、5画と少ない。

### 8) suplement

suplement / 补 / 「補う」「補足する」 /  
「补充」「补足」の「补」。7画。日本語「補う」と似た意味で直感しやすい。中国語でも汎用性高。

### 9) komplement

komplement / 补全 / 「補って完全にする」(補語・補足) /  
文法用語「补语(bǔyǔ)」にも「补」が入るが、単独の「补」では「補う」止まりなので、既出の「补」と「全」(どちらも再利用)を組み合わせて「补全」。

* 補全は「足りない部分を補って完全にする」の意。画数としては「补(7)＋全(6)」だが、新規漢字ゼロで済むため学習コストを抑えられる。

### 10) rikolt

rikolt / 收 / 「収穫する」 /  
「收割(shōugē)」＝「刈り取る・収穫する」の意味に近い。「收」(6画)一文字でも「収める・収穫」イメージがある。画数が少なく覚えやすい。

### 11) kolekt

kolekt / 收 / 「収集する」「集める」 /  
「收集(shōují)」＝「収集」。rikolt(収穫)と同じ「收」を再利用し、学習コストを削減。  
※具体的には文脈や上付き文字などで区別。

### 12) abstrakt

abstrakt / 抽 / 「抽象の」「引き出す」 /  
「抽象(chōuxiàng)」の「抽」。8画。日本語でも「抽象的」で馴染みあり。「抽」単独で「引き出す・取り出す」など抽象化のイメージにつながりやすい。

### 13) resum

resum / 总 / 「要約」「まとめ」 /  
中国語「总结(zǒngjié)」「总括(zǒngkuò)」など「まとめる」「総計する」の基本文字。9画。  
※のちに sum(合計) でも再利用予定。

### 14) afiks

afiks / 附 / 「付す」「付与する」「添える」 /  
「附加(fùjiā)」「附件(fùjiàn)」などの「附」。7画。日本語「付す・付与」も連想しやすい。

### 15) apozici

apozici / 并 / 「並置する」「同格として並べる」 /  
「并列(bìngliè)」の「并」。6画と少なく、中国語でも「并且(bìngqiě)＝しかも・かつ」などで使用頻度高め。日本語「並列」でも直感可能。

### 16) konjugaci

konjugaci / 动变 / 「(動詞)活用」=「動詞の変化」 /  
文法用語として一文字で適切な簡体字が見当たらないため、「动」(動作)＋「变」(変化)で「動詞変化」を連想できるように。いずれも画数は多くない(各6, 8画)。

### 17) konjunkci

konjunkci / 连 / 「接続」「連結」「連接」 /  
「连接(liánjiē)」「连词(liáncí)」＝「接続詞」。7画。日本語「連結」「連続」のイメージでも理解しやすい。

### 18) asimil

asimil / 同 / 「同化する」「同じになる」 /  
「同化(tónghuà)」の「同」。6画と少なく、「同じ」の感覚を日本語話者も直感しやすい。

### 19) aneks

aneks / 并 / 「併合する」「吞并(tūnbìng)」 /  
すでに\*\*apoziciで「并」\*\*を使っているが再利用。「并」は「合併」「併合」をイメージしやすい。学習コストを最小化できる。

### 20) feder

feder / 联 / 「連合する」「連邦を成す」 /  
「联邦(liánbāng)」「联盟(liánméng)」の「联」。7画。日本語でも「連邦」「連盟」で概ねイメージが通じる。

### 21) sintez

sintez / 合 / 「合成する」「統合する」 /  
「合成(héchéng)」「综合(zōnghé)」などに通じる基本文字。6画で汎用性が高い。

### 22) miks

miks / 混 / 「混ぜる」 /  
「混合(hùnhé)」の「混」。11画と少し多めだが、「和」では意味が弱く、「混」が最も「混ぜる」ニュアンスを直接表現。日本語「混合」「混雑」の連想も容易。

### 23) kombin

kombin / 合 / 「組み合わせる」「組合せる」 /  
「组合(zǔhé)」の「合」。既出(21番 sintez)と同じ文字を再利用。「組み合わせ」や「合体」のイメージで理解しやすい。

### 24) sum

sum / 总 / 「合計」「総和」 /  
13番(resum)でも使った「总」(合計・総括)。すでに登場しているため追加学習コストなし。

### 25) op

op / 组 / 「集合」「グループ」 /  
中国語「组(zǔ)」は「組・グループ」を指す基本字(8画)。「组合」「小组」などで頻出。日本語話者も「組(くみ)」で連想可能。